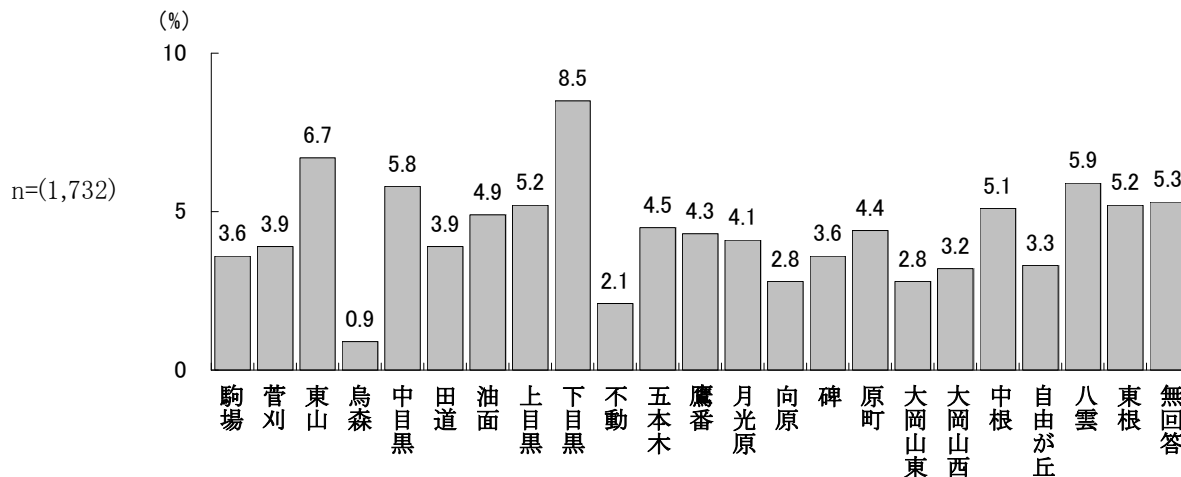


## 第2章 就学前児童保護者調査

# 1. 児童と家族の状況

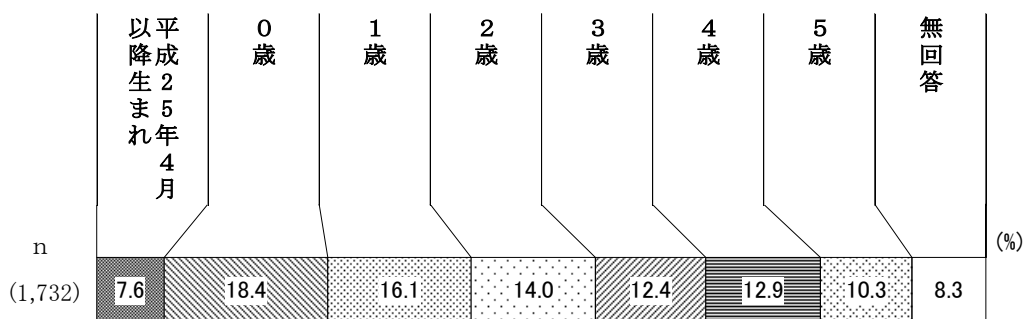
## (1) 居住地区

問1 宛名のお子さんがお住まいの住区として当てはまる番号1つに○をつけてください。



## (2) 宛名の子どもの年齢

問2 宛名のお子さんの生年月を口内に数字でご記入ください。

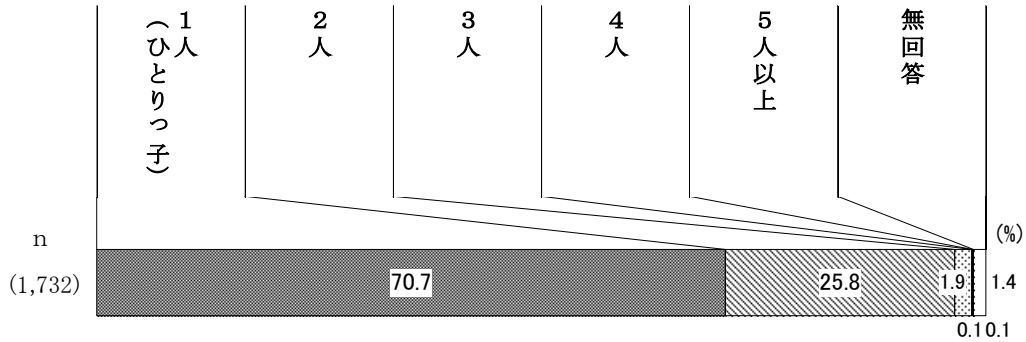


(0歳から5歳は平成25年4月1日現在)

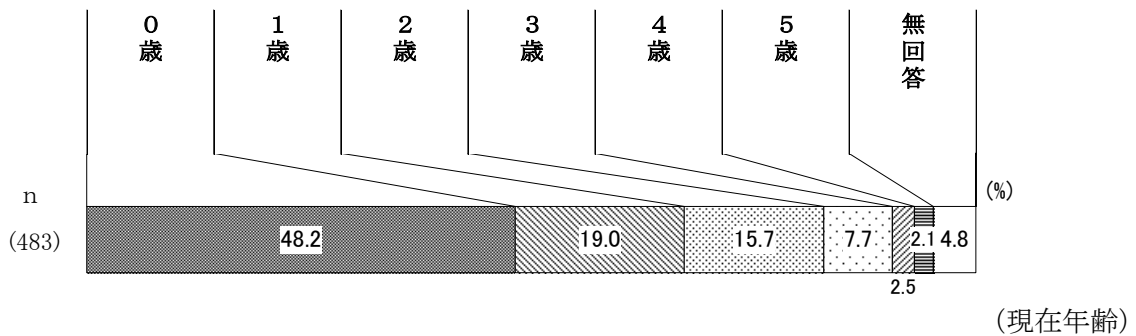
(3) 子どもの数と末子の年齢

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

〈 子どもの数 〉

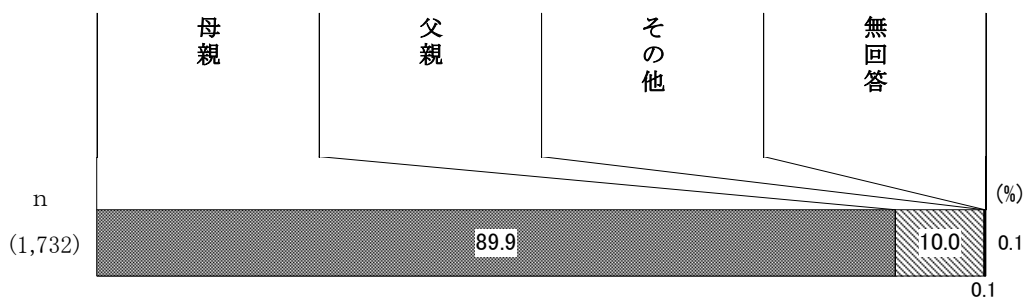


〈 末子の年齢 〉



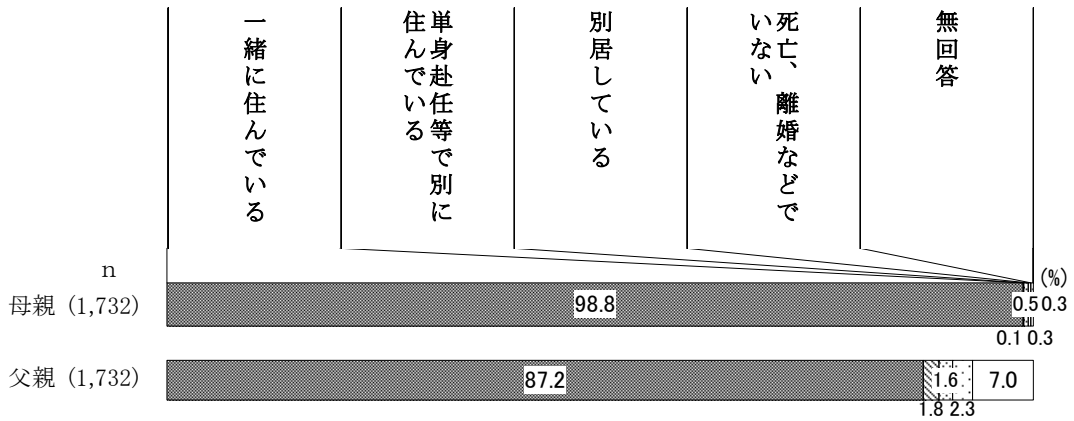
(4) 調査票回答者

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。



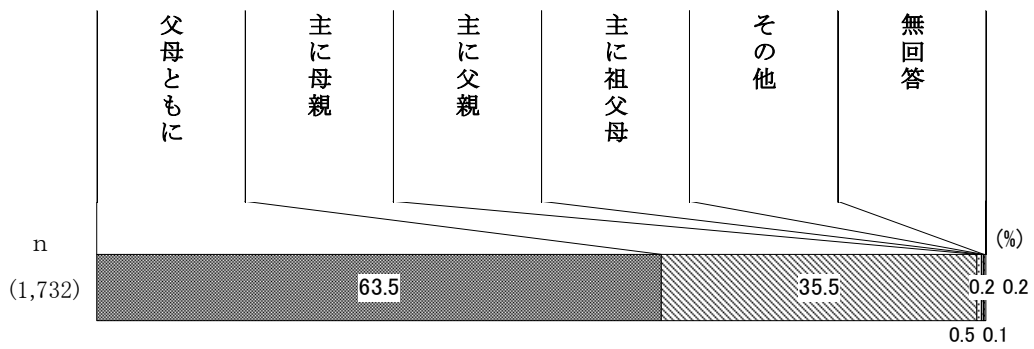
(5) 同居・別居状況

問5 宛名のお子さんをご両親の同居・別居の状況についてうかがいます。当てはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。



(6) 子育てや教育を主に行っている人

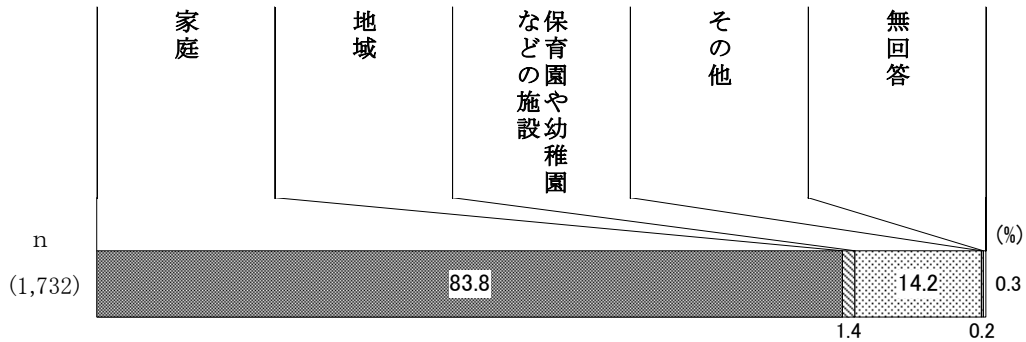
問6 宛名のお子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。



## 2. 子どもの育ちをめぐる環境

### (1) 子育てや教育にもっとも影響すると思われるもの

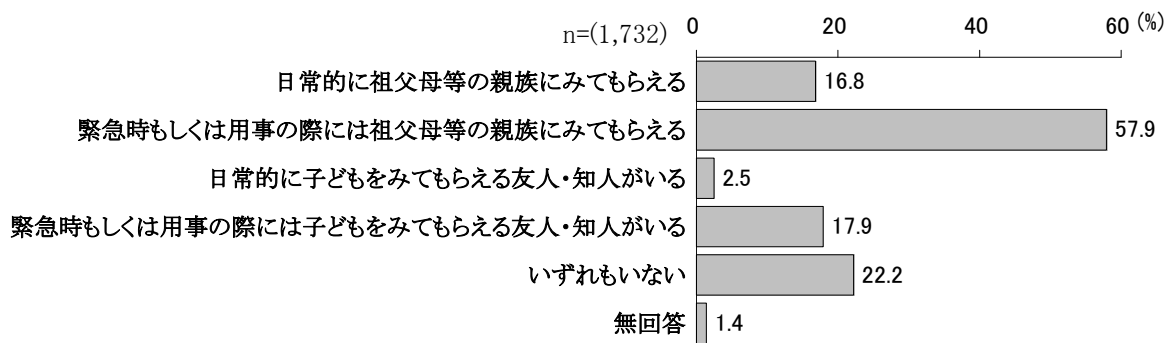
問7 宛名のお子さんの子育てや教育に、もっとも影響すると思われるもの1つに○をつけてください。



子育てや教育に最も影響するものとしては、「家庭」が83.8%で最も多く、これに「保育園や幼稚園などの施設」が14.2%で次いでいる。

### (2) 子どもをみてもらえる人

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

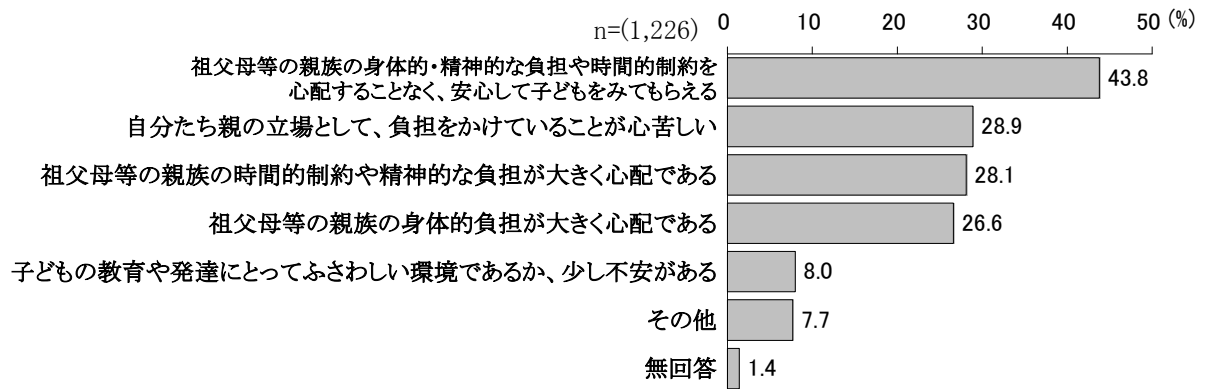


日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無をみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が57.9%で最も多く、以下「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」(17.9%)、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」(16.8%)の順が続いている。一方、「いずれもない」は22.2%となっている。

(3) 祖父母等の親族にみてもらっている状況

問8で「1」または「2」を選ばれた方にうかがいます。

問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

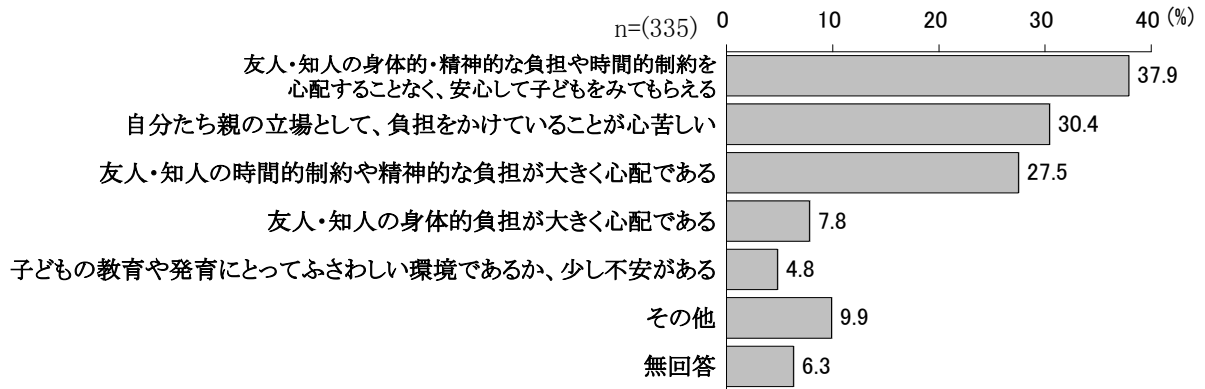


「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」及び「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と回答した人に、その状況を聞いたところ、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が43.8%で最も多く、以下「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(28.9%)、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」(28.1%)、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」(26.6%)の順で続いている。

(4) 友人・知人にみてもらっている状況

問8で「3」または「4」を選ばれた方にうかがいます。

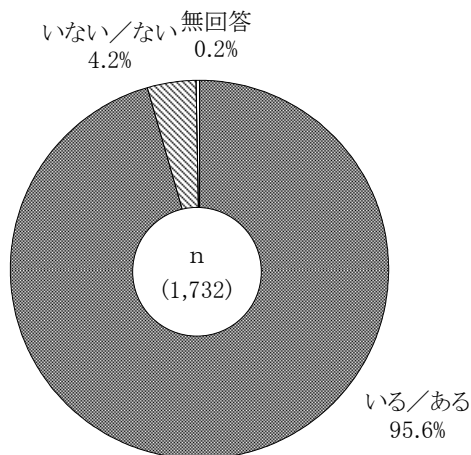
問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について当てはまる番号すべてに○をつけてください。



「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」及び「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」と回答した人に、その状況を聞いたところ、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が37.9%で最も多く、以下「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(30.4%)、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」(27.5%)の順で続いている。

(5) 子育てや教育をする上で、気軽に相談できる人・場所の有無

問9 宛名のお子さんの子育てや教育をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。どちらか1つに○をつけてください。

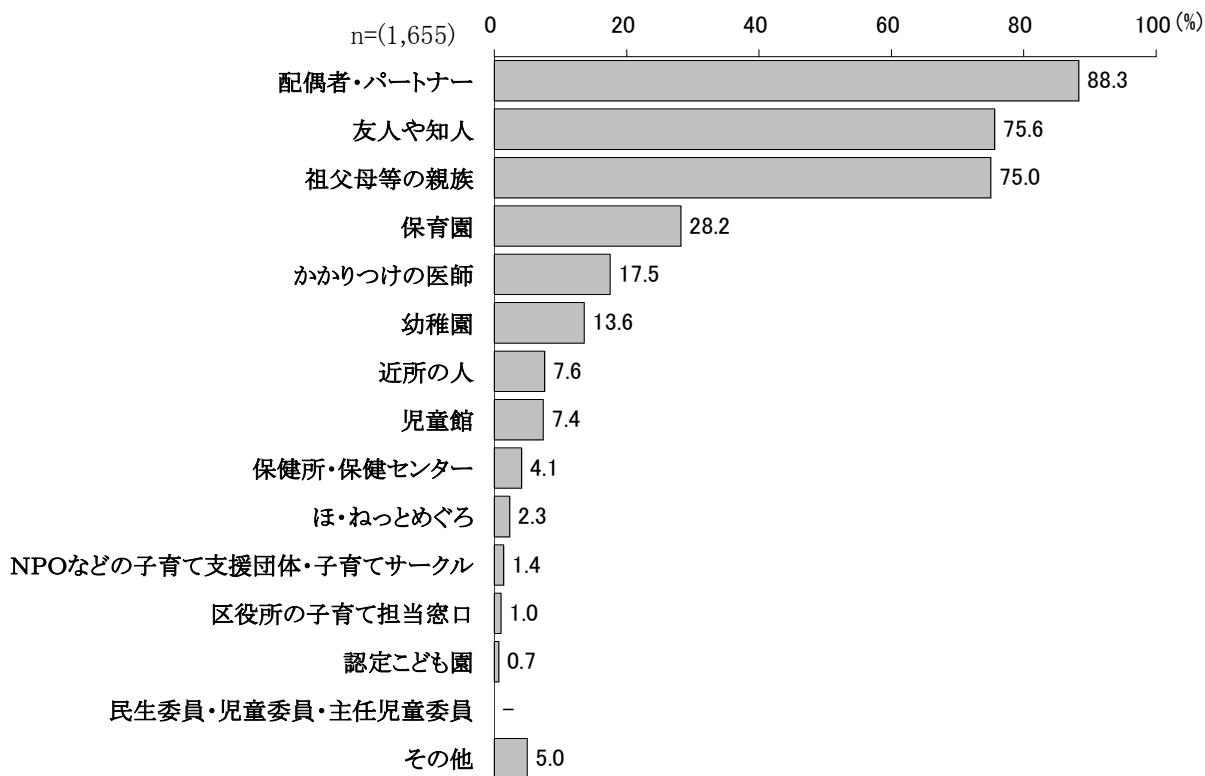


子育てや教育をする上で気軽に相談できる人の有無をみると、「いる/ある」が95.6%を占めている。

(6) 気軽に相談できる先

問9で「1」を選ばれた方にうかがいます。

問9-1 お子さんの子育てや教育に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当  
てはまる番号すべてに○をつけてください。



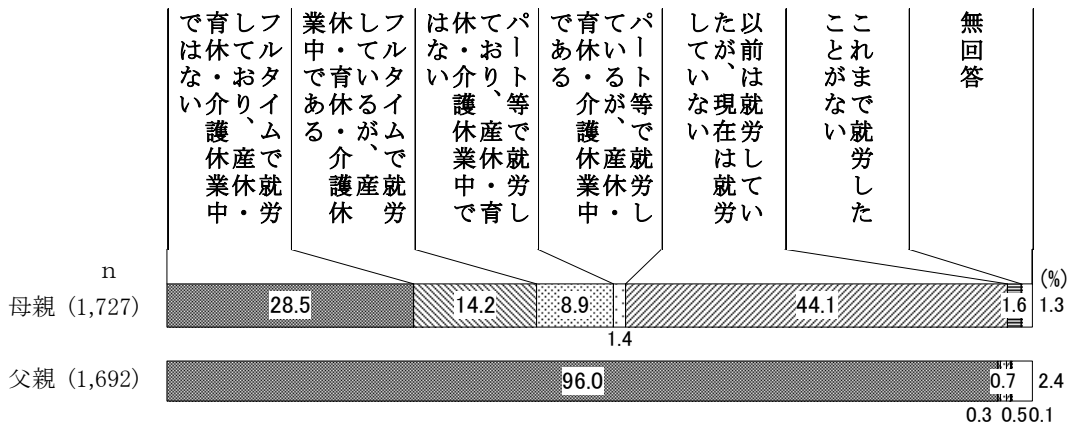
子育てや教育をする上で気軽に相談できる人が「いる／ある」という人に、その相手を聞くと、「配偶者・パートナー」が88.3%で最も多く、以下「友人や知人」(75.6%)、「祖父母等の親族」(75.0%)と僅差が続いている。



### 3. 両親の就労状況

#### (1) 現在の就労状況

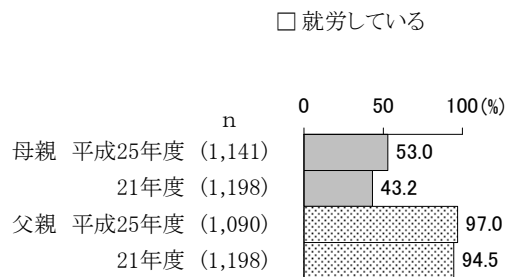
問10 現在の就労状況を（自営業、家族従事者含む）うかがいます。当てはまる番号それぞれ1つに○をつけてください。



現在の就労状況をみると、母親では、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が44.1%で最も多く、これに「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が28.5%で次いでいる。

父親では、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が96.0%を占めている。

#### 〈 平成21年度調査結果との比較／現在の就労状況 〉



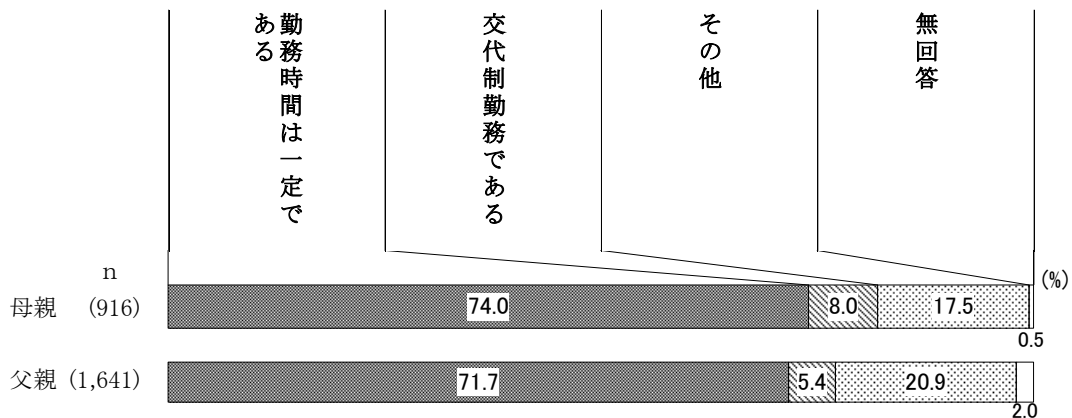
平成21年度に実施した調査と比べると、母親のフルタイムもしくはパートタイム等で就労している母親の割合は、21年度では43.2%であったが、今回の調査は53.0%であり、約10ポイント上昇している。

父親の就労状況に大きな変化はない。

(2) 勤務体系

問10で「1」から「4」(就労している)を選ばれた方にうかがいます。

問10-1 勤務体系について当てはまる番号1つに○をつけてください。



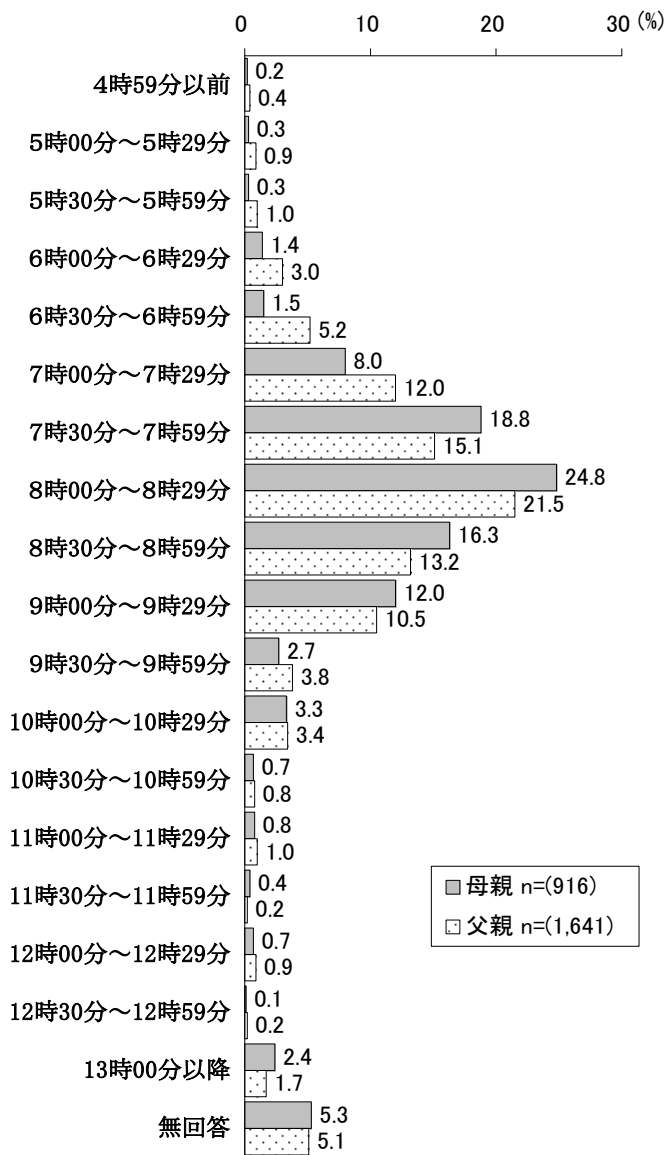
勤務体系をみると、母親では「勤務時間は一定である」が74.0%を占めている。  
 父親では「勤務時間は一定である」が71.7%を占めている。

(3) 出勤・帰宅時刻

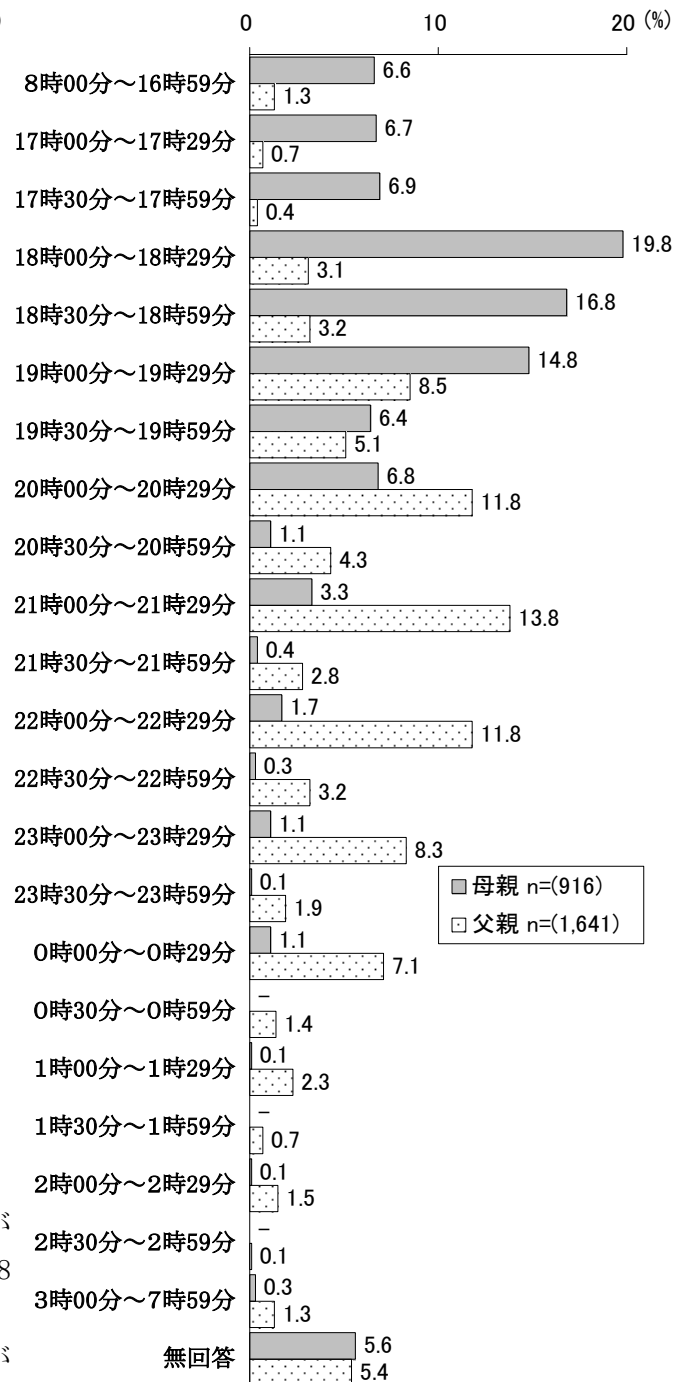
問10で「1」から「4」(就労している)を選ばれた方にうかがいます。

問10-2 通常、仕事のために家を出る時刻と家に着く時刻(帰宅時刻)を口内に数字でご記入ください。定まっていない場合は、もっとも多い時刻を、自宅勤務の場合は、仕事開始時刻と仕事終了時刻をご記入ください。(時刻は「18時30分ころ」(例)のように24時間制でお答えください。)産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

〈 出勤時刻 〉



〈 帰宅時刻 〉



母親の出勤時間は「8時00分～8時29分」が24.8%で最も多く、帰宅時間は「18時00分～18時29分」が19.8%で最も多くなっている。

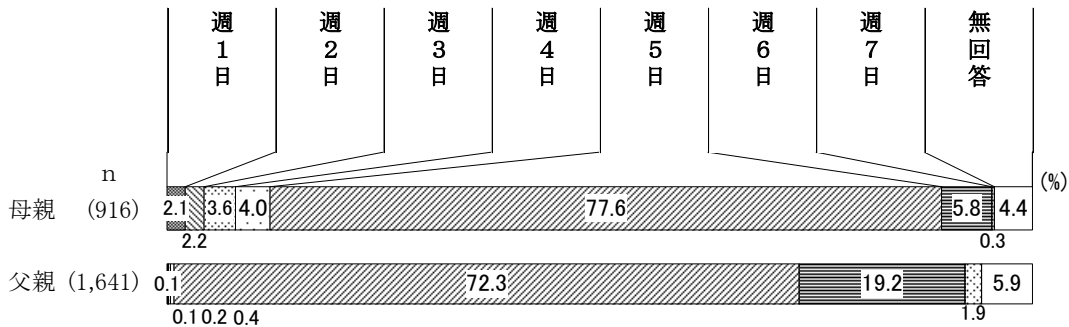
父親の出勤時間は「8時00分～8時29分」が21.5%で最も多く、帰宅時間は「21時00分～21時29分」が13.8%で最も多くなっている。

(4) 就労日数・時間

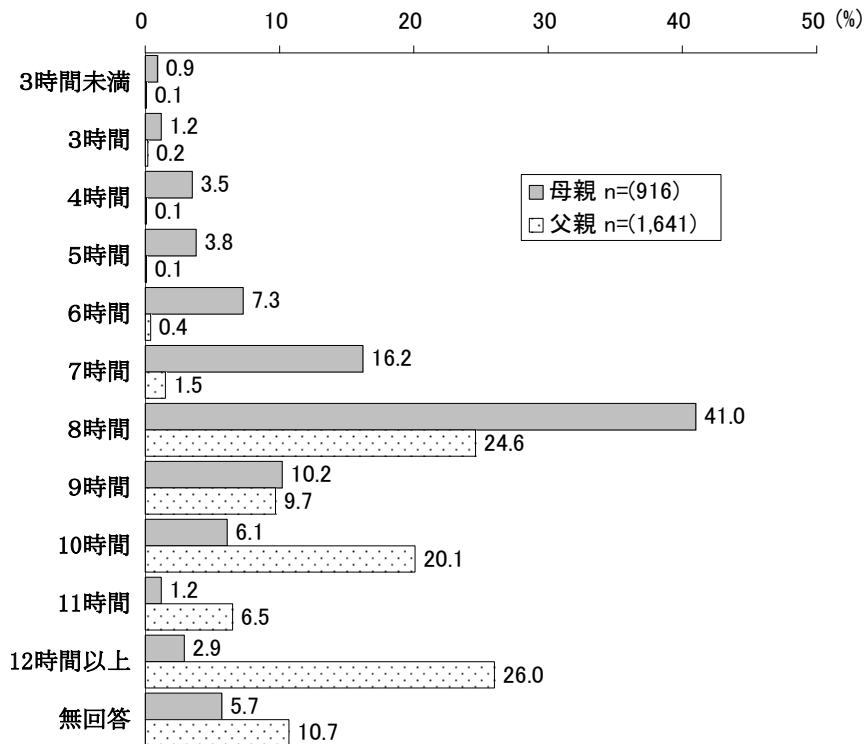
問10で「1」から「4」(就労している)を選ばれた方にうかがいます。

問10-3 週の「就労日数」と「就労時間(残業がある場合はその時間も含む)」などを口内に数字でご記入ください。通常の日を超えた残業がある場合は、月に何日くらいあるかとその時に家を出る時刻と家に着く時刻を、問10-2と同様にご記入ください。また、休日出勤がある場合は、月に何日くらいあるかをご記入ください。

〈 就労日数 〉



〈 就労時間 〉



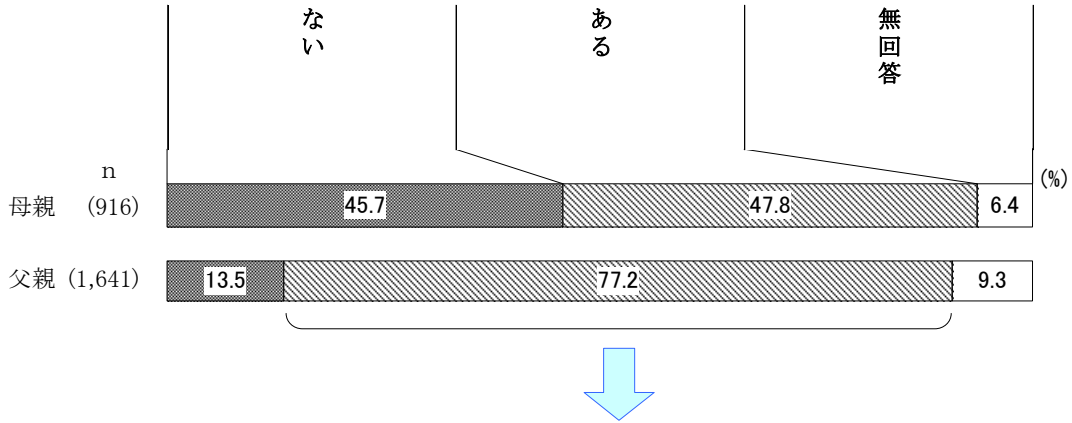
勤務日数は、母親では「週5日」が77.6%を占めている。

1日の就労時間は「8時間」が41.0%で最も多くなっている。

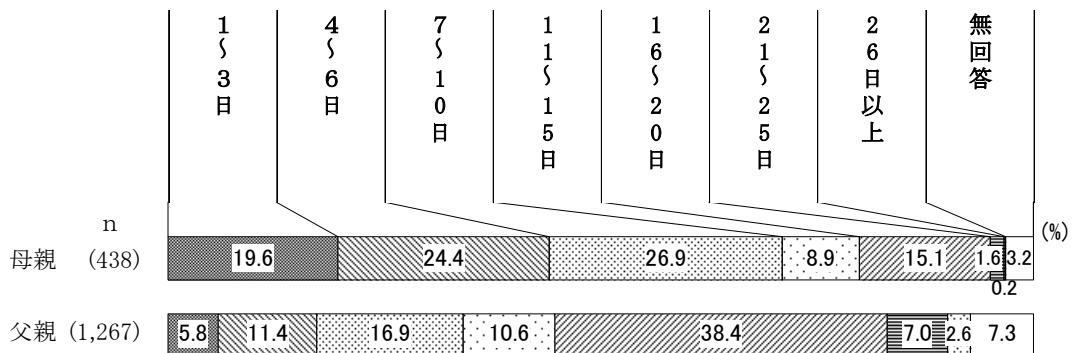
父親では「週5日」が72.3%を占めている。

1日の就労時間は「12時間以上」(26.0%)、「8時間」(24.6%)、「10時間」(20.1%)に分散している。

〈 残業の有無 〉



〈 残業日数 〉



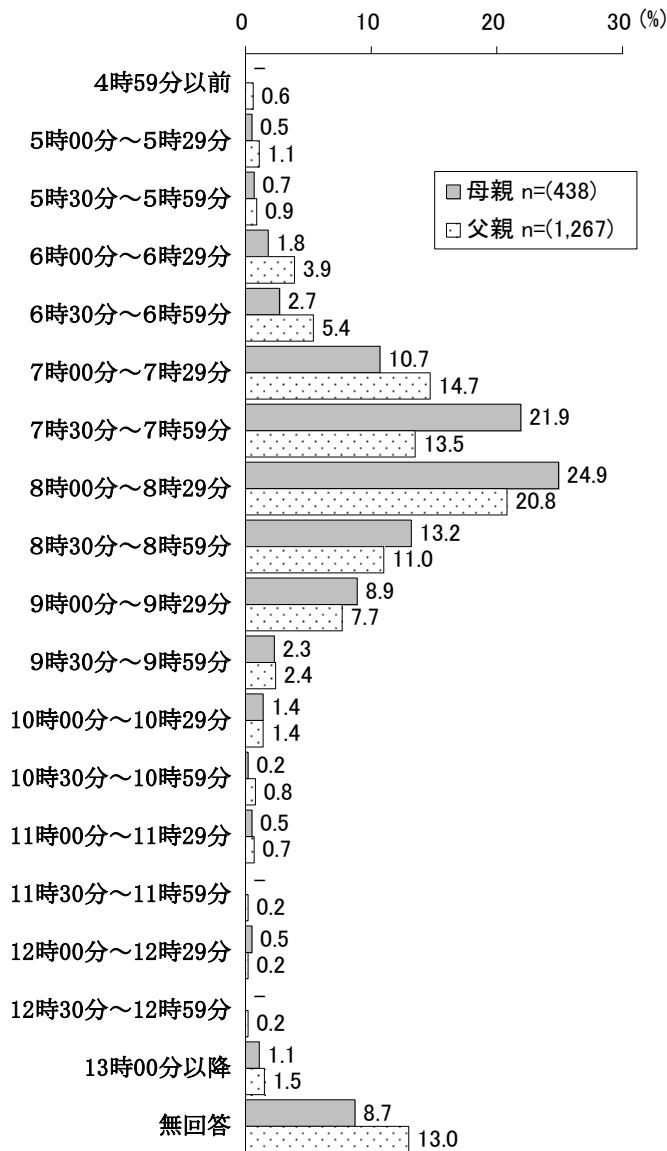
残業の有無をみると、母親では「ない」が45.7%、「ある」が47.8%となっている。

父親では「ない」が13.5%、「ある」が77.2%となっている。

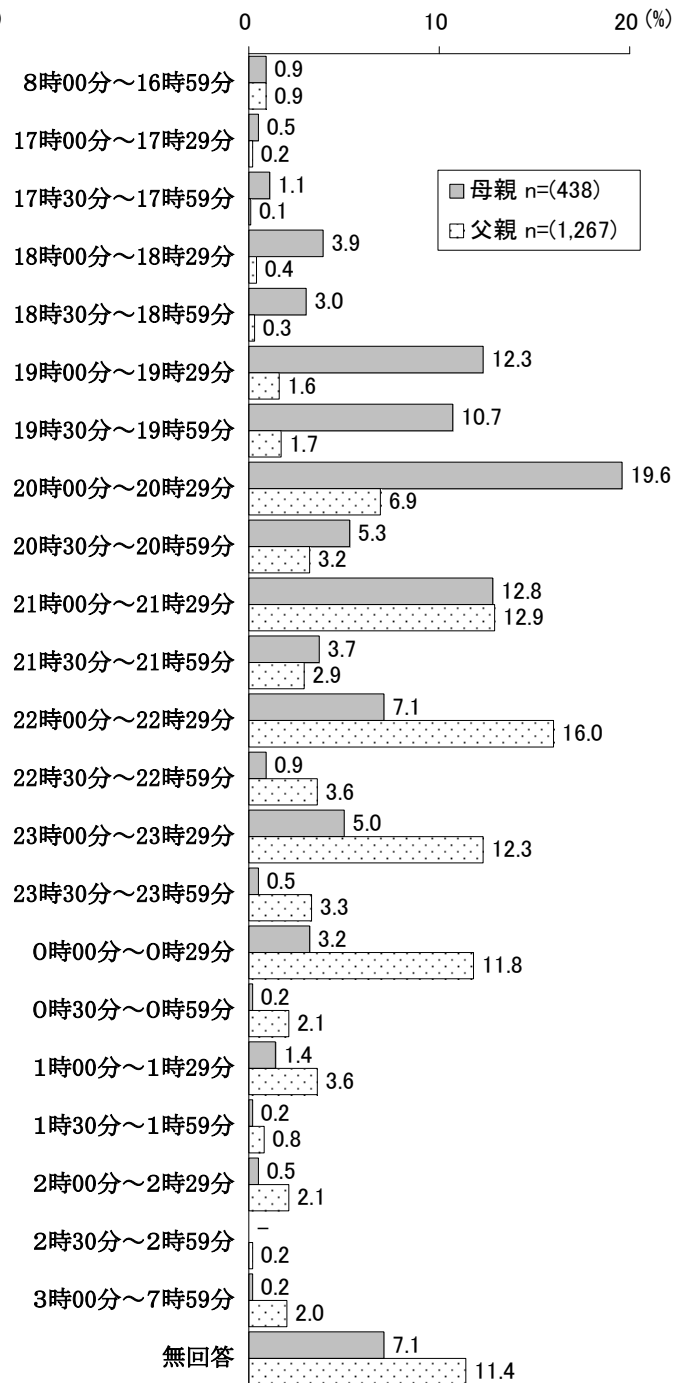
残業日数は、母親では「7～10日」が26.9%で最も多く、これに「4～6日」が24.4%で次いでいる。

父親では「16～20日」が38.4%で最も多く、これに「7～10日」が16.9%で次いでいる。

〈 出勤時刻 〉



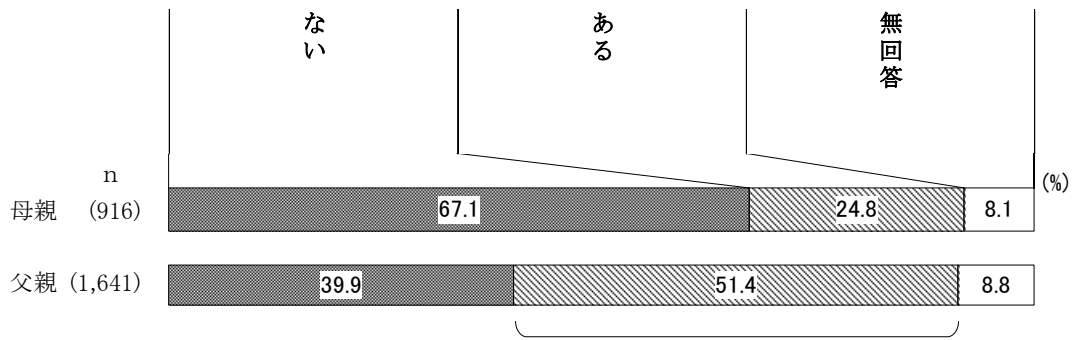
〈 帰宅時刻 〉



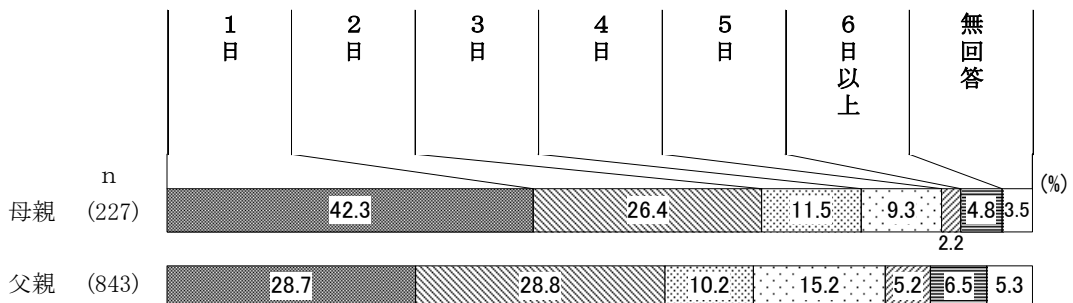
残業時の出勤時間は、母親では、「8時00分～8時29分」が24.9%で最も多く、帰宅時間は「20時00分～20時29分」が19.6%で最も多くなっている。

父親では、「8時00分～8時29分」が20.8%で最も多く、帰宅時間は「22時00分～22時29分」が16.0%で最も多くなっている。

〈 休日出勤の有無 〉

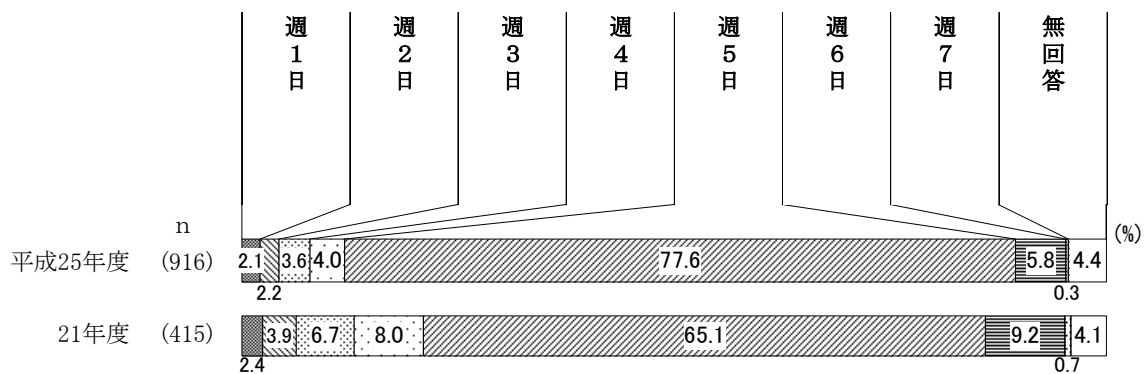


〈 休日出勤日数 〉



休日出勤の有無をみると、母親では「ない」が67.1%、「ある」が24.8%となっている。父親では「ない」が39.9%、「ある」が51.4%となっている。  
 1ヶ月の休日出勤の日数は、母親では「1日」が42.3%を占めている。父親では「1日」(28.7%)、「2日」(28.8%)が多くなっている。

〈 平成21年度調査結果との比較／就労日数／母親 〉

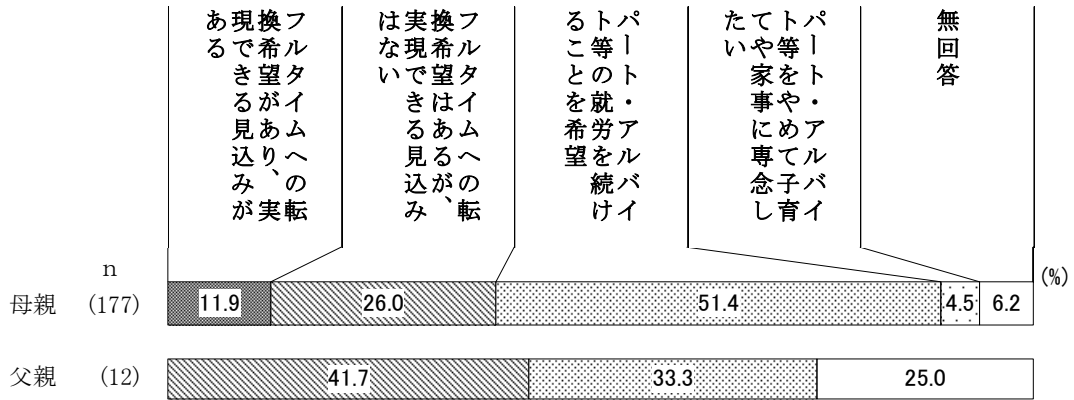


母親の就労日数をみると、平成21年度に実施した調査では、「週5日」が65.1%であったのに対し、今回では77.6%と多くなっており、「週1日」から「週4日」の合計は約10ポイント今回の方が低くなっている。

(5) フルタイムへの転換希望

問11は、問10で「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）を選ばれた方にかがいます。

問11 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



フルタイムへの転換意向をみると、母親では「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が51.4%で最も多く、これに「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が26.0%で次いでいる。

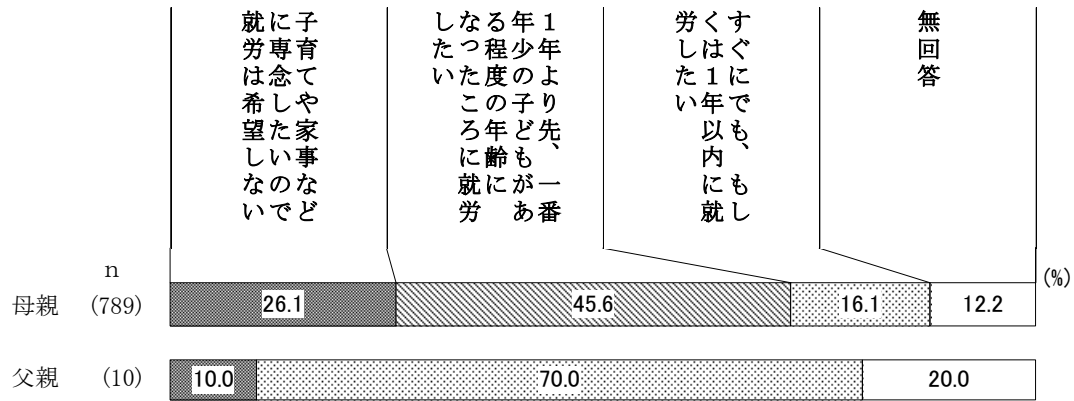
父親では、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が41.7%で最も多く、これに「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が33.3%で次いでいる。



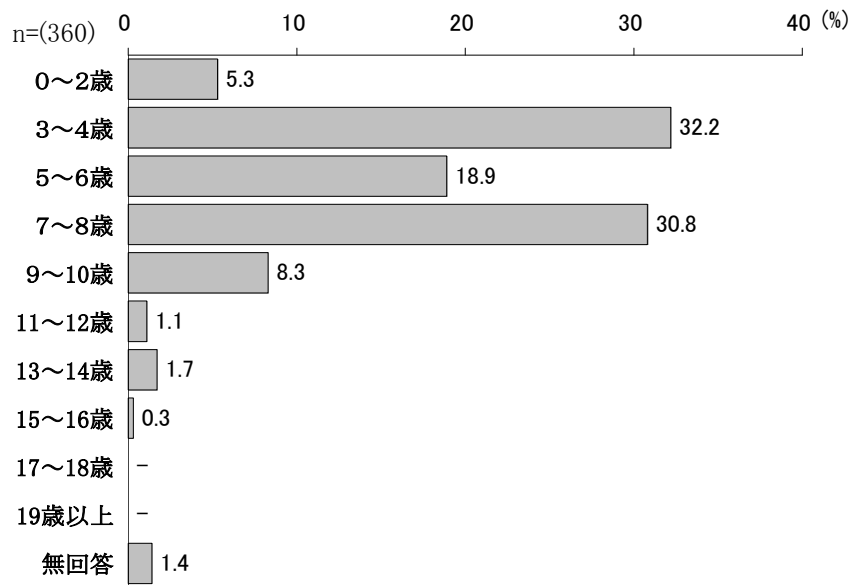
(6) 就労意向

問12は、問10で「5」または「6」（現在就労していない）を選ばれた方にうかがいます。

問12 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。



〈 末子の年齢による就労意向／母親 〉

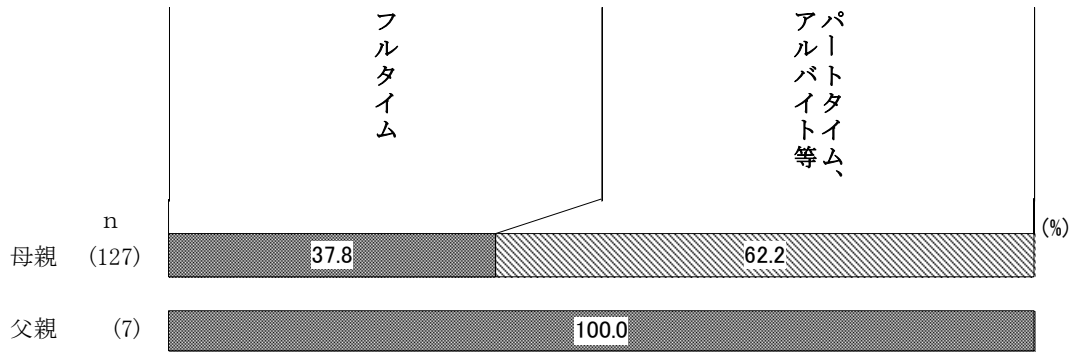


就労意向をみると、母親では、「1年より先、一番年少の子どもがある程度の年齢になったら就労したい」が45.6%で最も多く、これに「子育てや家事などに専念したいので就労は希望しない」が26.1%で次いでいる。

なお、その「ある程度の年齢」をみると、「3～4歳」（32.2%）、「7～8歳」（30.8%）が多くなっている。

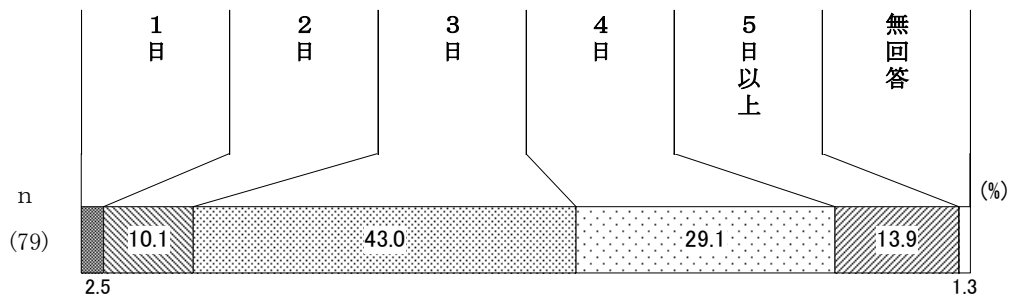
また、父親では、10人中7人が「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答している。

〈 希望する就労形態 〉

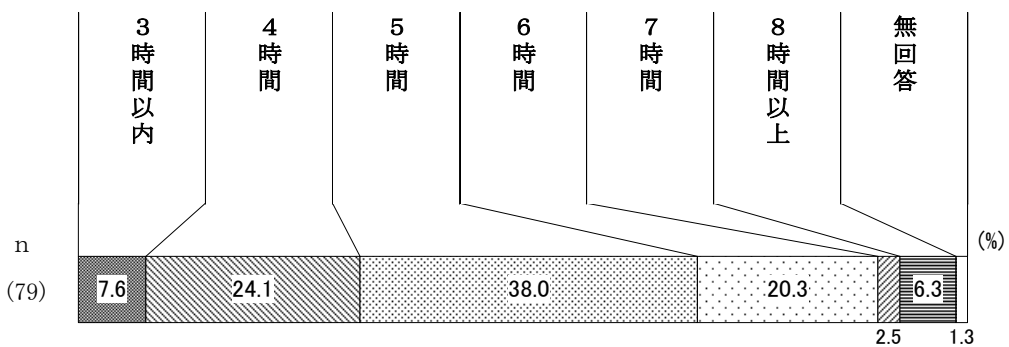


希望する就労形態をみると、母親は「パートタイム、アルバイト等」が62.2%で最も多く、これに「フルタイム」が37.8%で次いでいる。  
 父親は全員が「フルタイム」での就労を希望している。

〈 希望する1週間の就労日数／母親 〉

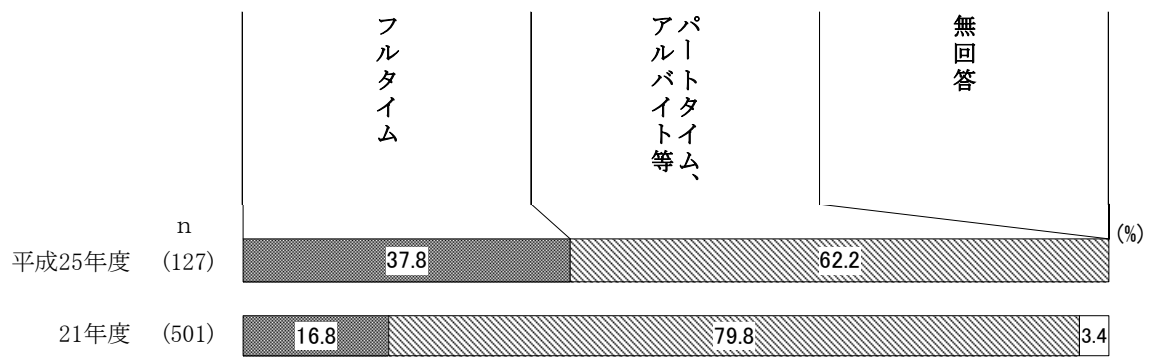


〈 希望する1日の就労時間／母親 〉



「パートタイム、アルバイト等」の希望する1週間の就労日数は「3日」が43.0%で最も多く、希望する1日の就労時間は「5時間」が38.0%で最も多くなっている。

〈 平成21年度調査結果との比較／希望する1日の就労時間／母親 〉

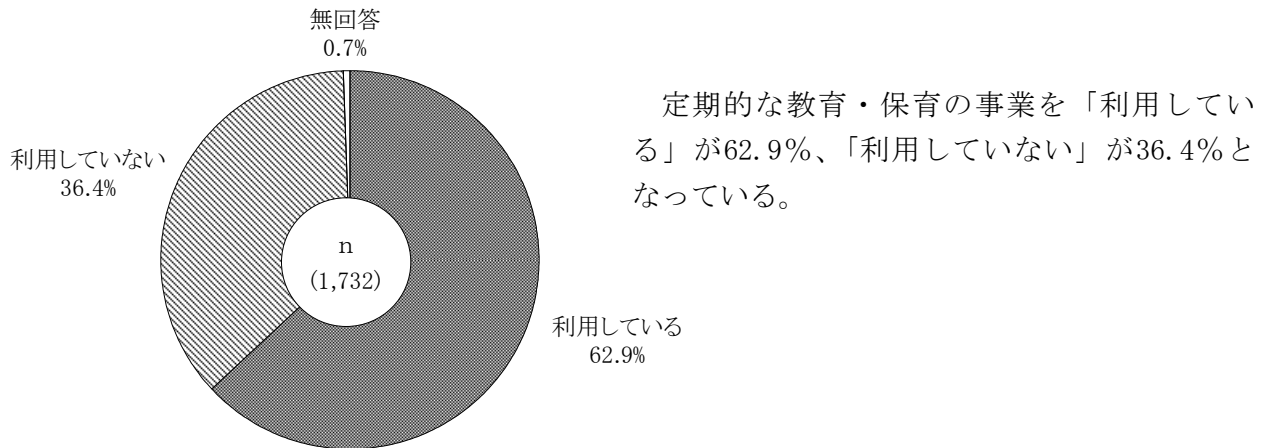


平成21年度に実施した調査では、「フルタイム」が16.8%、「パートタイム」が79.8%であったので、フルタイム希望の増加傾向がうかがえる。

## 4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

### (1) 定期的な教育・保育事業の利用状況

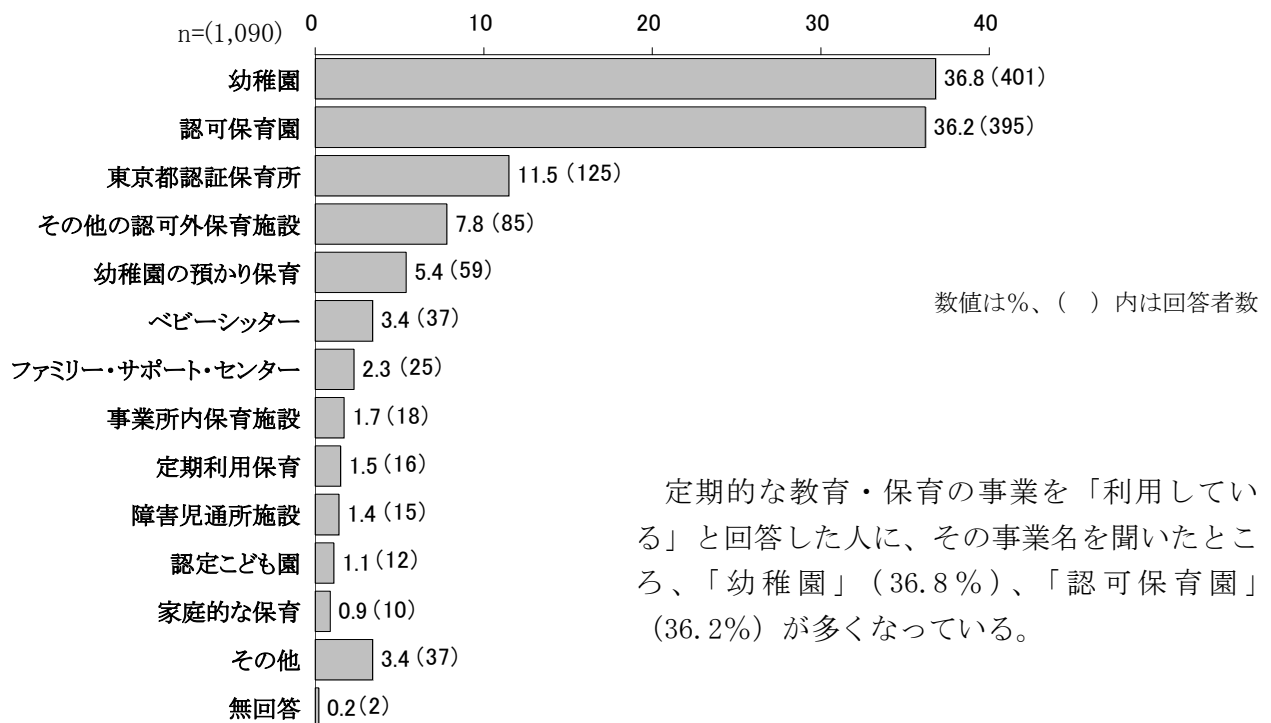
問13 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。どちらか1つに○をつけてください。



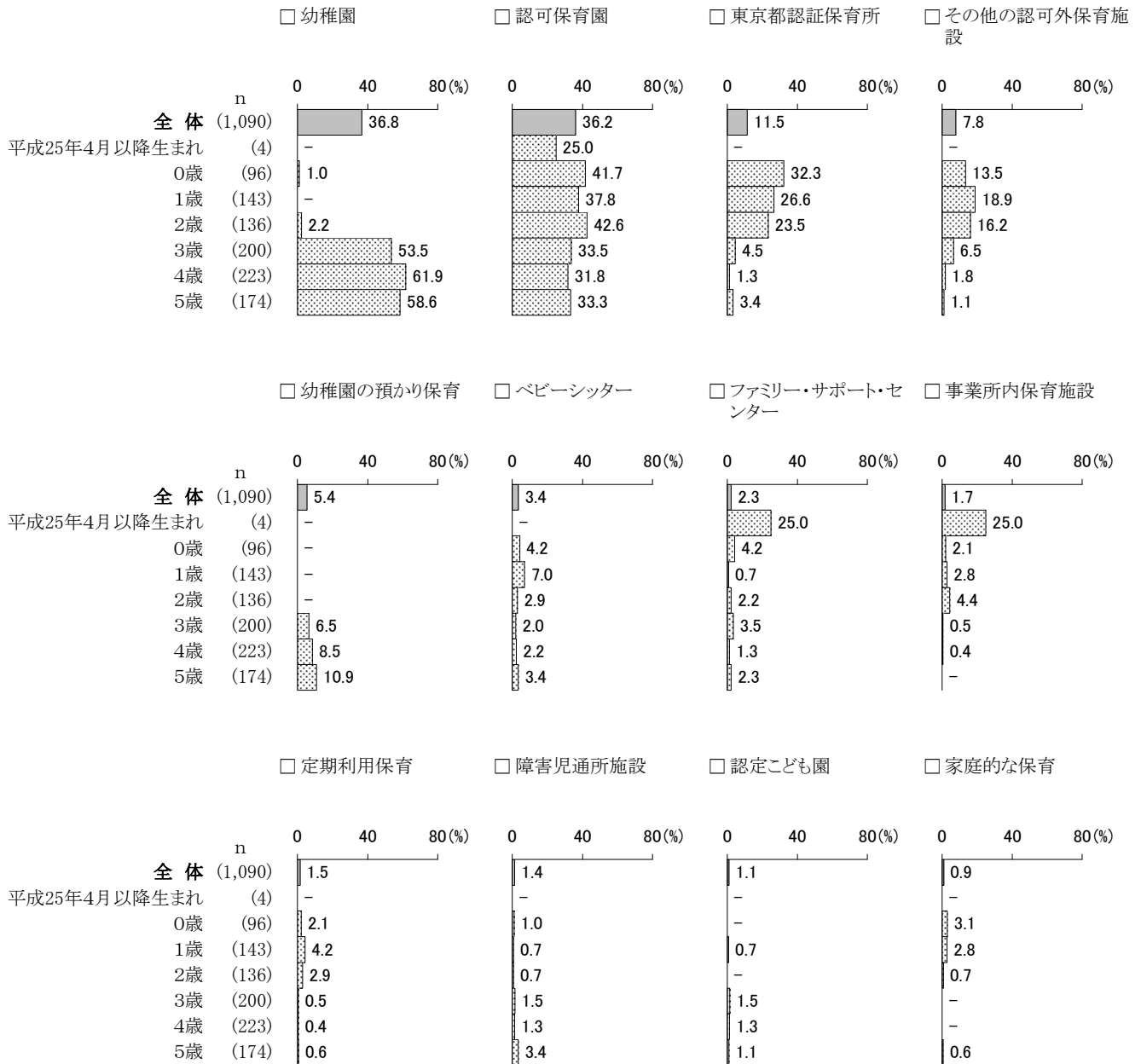
### (2) 定期的にご利用している事業

問13で「1」を選ばれた方にうかがいます。

問13-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて定期的にご利用している事業の番号すべてに○をつけてください。



〈 宛名の子どもの年齢別／定期的に利用している事業 〉



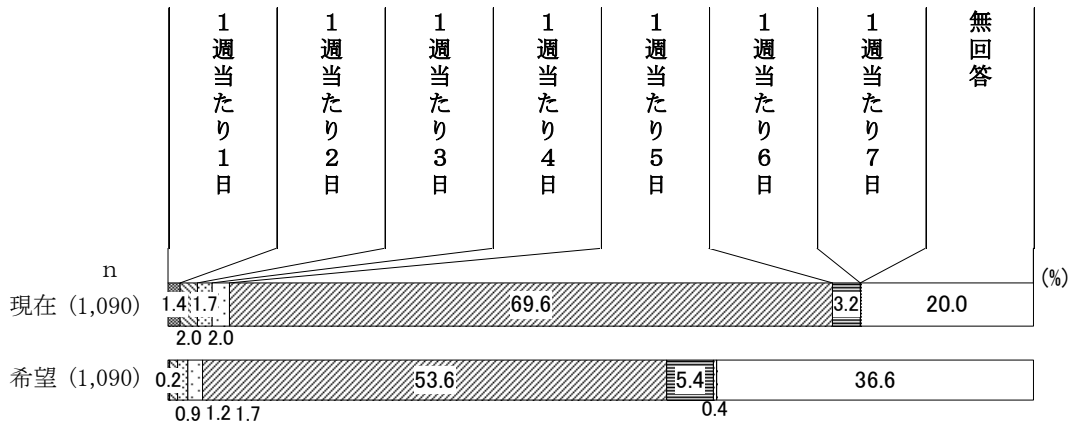
宛名の子どもの年齢別でみると、「認可保育園」は、0歳から2歳で4割前後と多くなっている。「幼稚園」は、3歳以上で5割を超えている。

(3) 利用状況

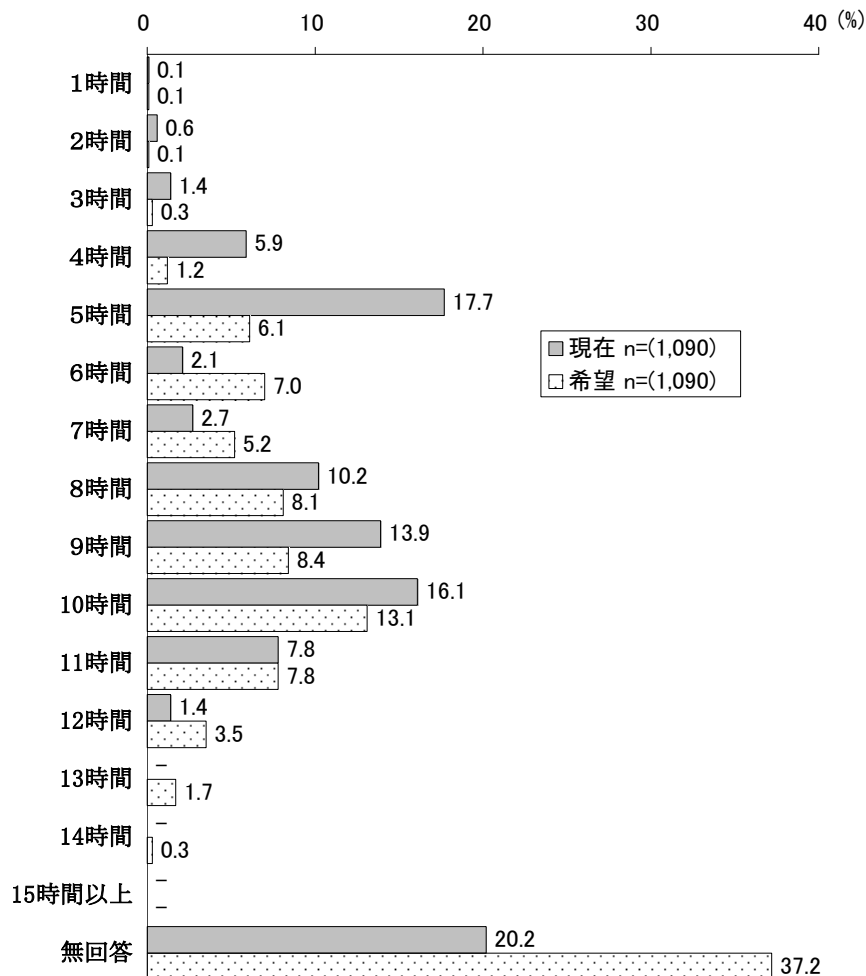
問13で「1」を選ばれた方にうかがいます。

問13-2 問13-1で選ばれた事業や施設について、現在どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。□内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず (例) 09時~18時のように24時間制でご記入ください。複数利用している場合には、通算した時間でご記入ください。

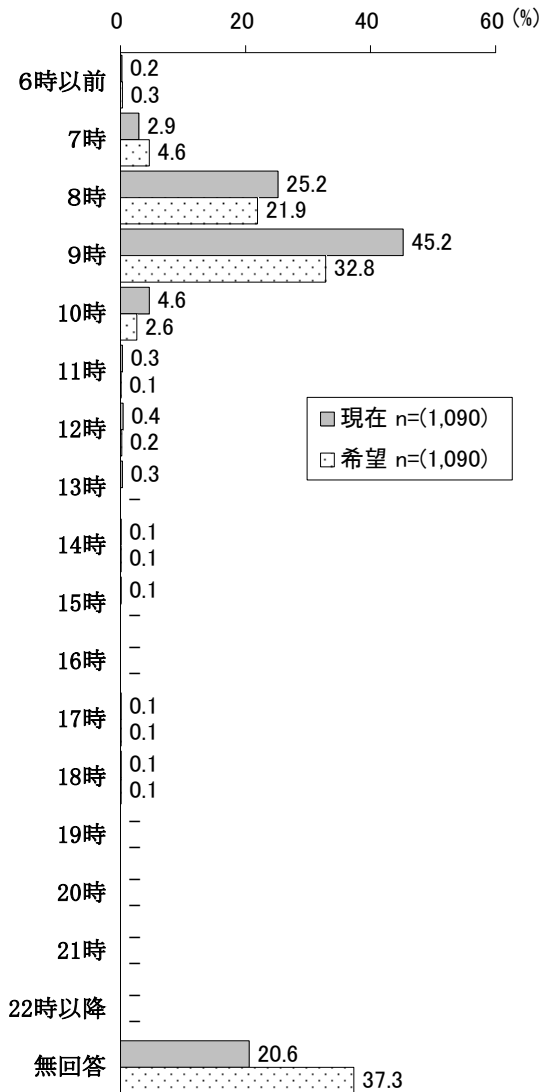
〈 1週当たりの利用日数 〉



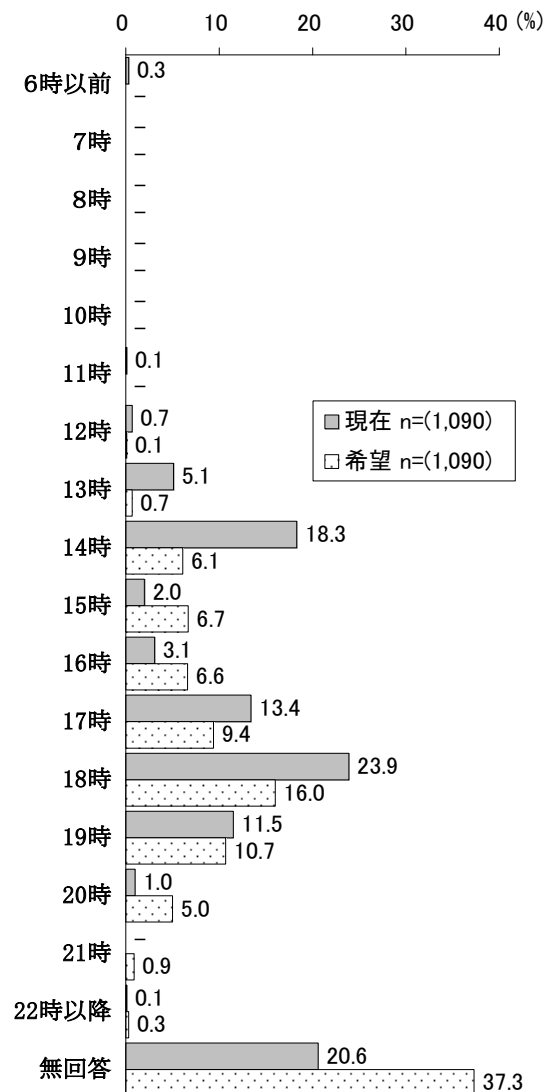
〈 1日当たりの利用時間 〉



〈 利用開始時刻 〉



〈 利用終了時刻 〉



平日の教育・保育事業の利用状況をみると、現在では「1週当たり5日」が69.6%で最も多く、時間は「5時間」(17.7%)、「10時間」(16.1%)が多くなっている。

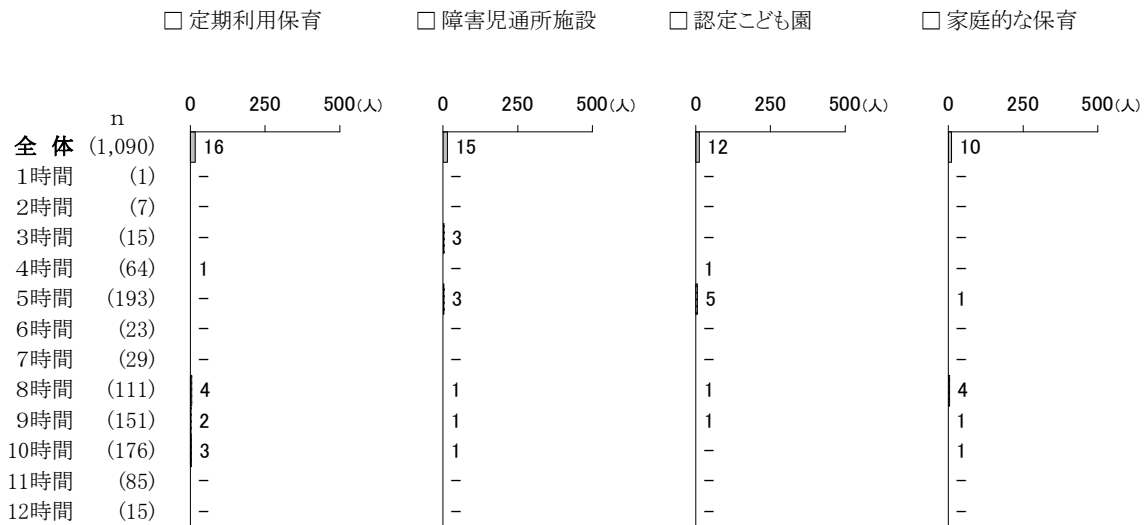
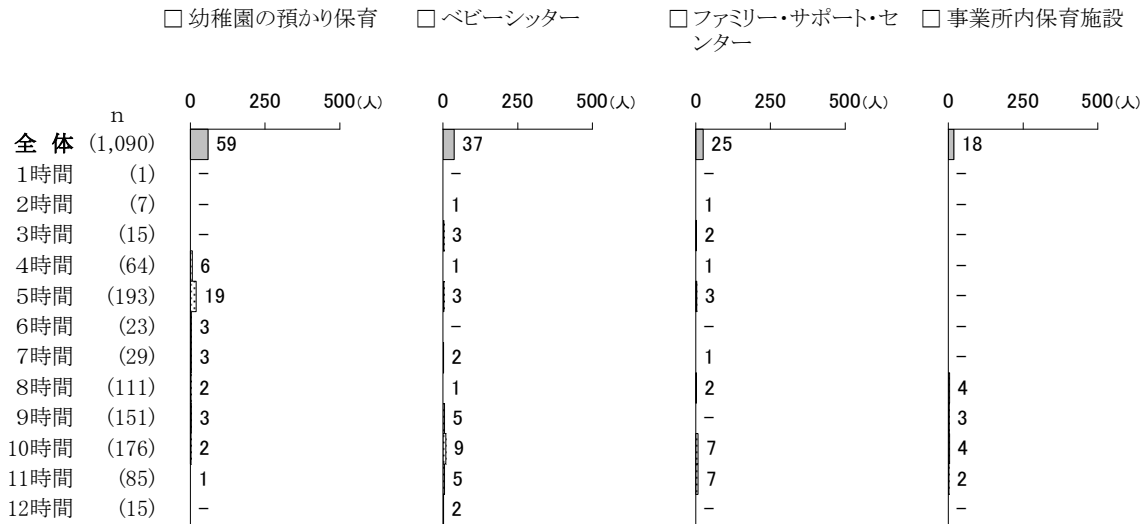
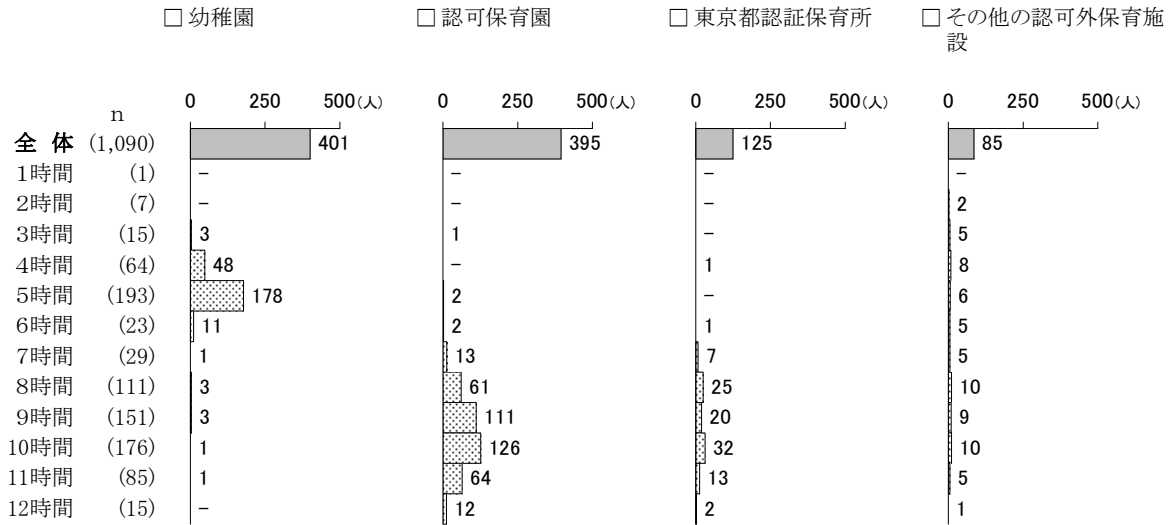
開始時間は「9時」が45.2%で最も多く、終了時間は「18時」(23.9%)、「14時」(18.3%)が多くなっている。

平日の教育・保育事業の利用希望をみると、「1週当たり5日」が53.6%で最も多く、時間は「10時間」(13.1%)、「9時間」(8.4%)が多くなっている。

開始時間は「9時」が32.8%で最も多く、終了時間は「18時」(16.0%)が多くなっている。

1日当たりの利用時間では、6時間、7時間と、12時間、13時間において、希望が現在を大きく上回っている。

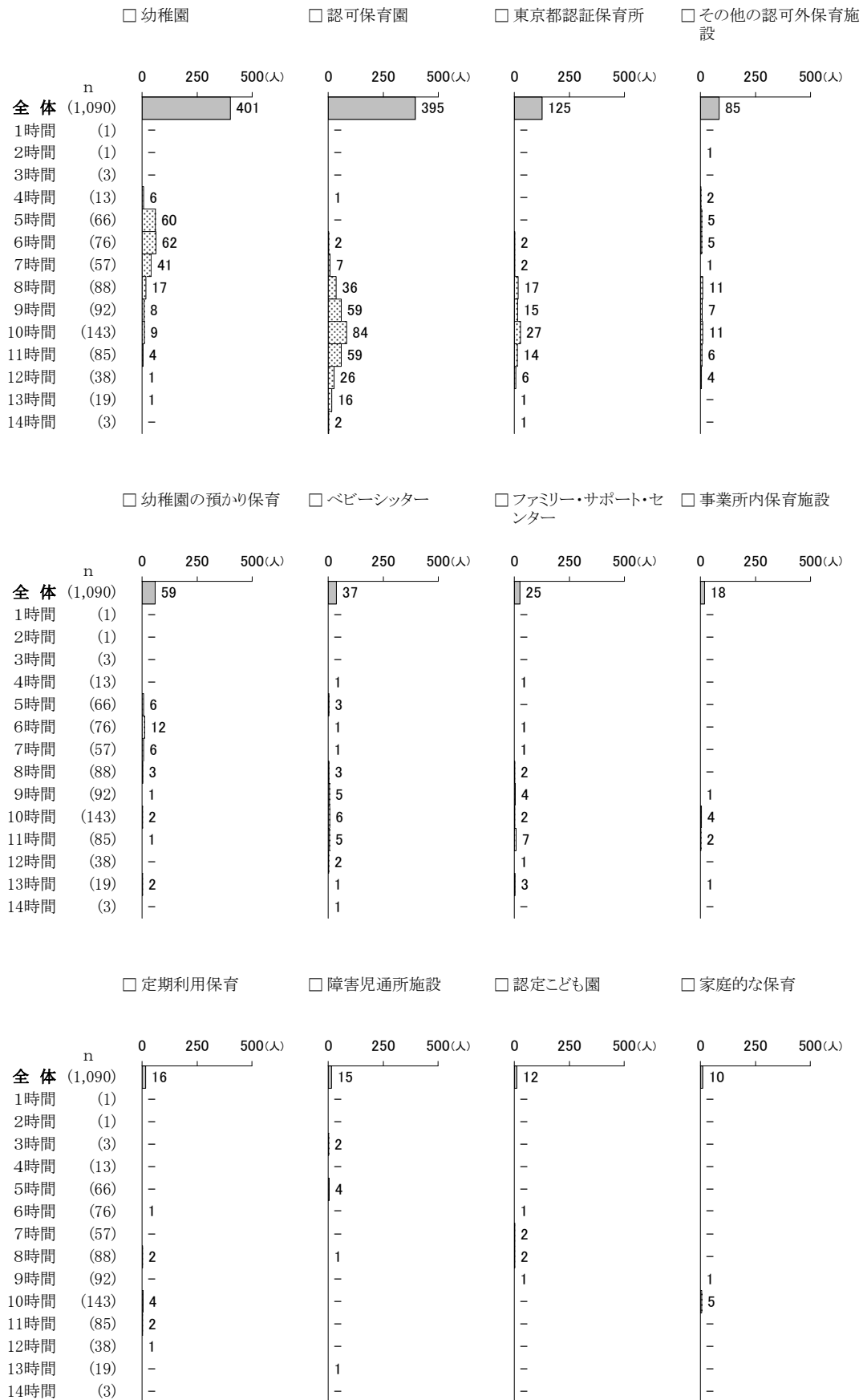
〈 1日当たりの現在の利用時間別／定期的に利用している事業 〉



1日当たりの現在の利用時間別で、定期的に利用している事業の回答者数をみると、「幼稚園」は、5時間が178人と最も多くなっている。「認可保育園」は、9時間、10時間で100人を超えている。



〈 1日当たりの希望の利用時間別／定期的に利用している事業 〉

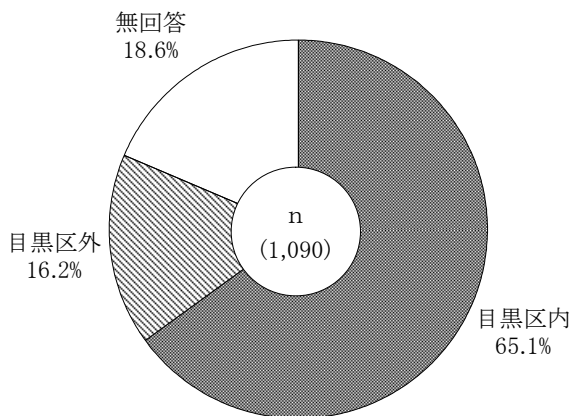


1日当たりの希望の利用時間別で、定期的に利用している事業の回答者数をみると、「認可保育園」は、10時間で84人と多くなっている。「幼稚園」は、5時間、6時間で60人を超えている。

(4) 事業・施設の場所

問13で「1」を選ばれた方にうかがいます。

問13-3 現在、利用している問13-1で選ばれた事業や施設はどこにありますか。どちらか1つに○をつけてください。

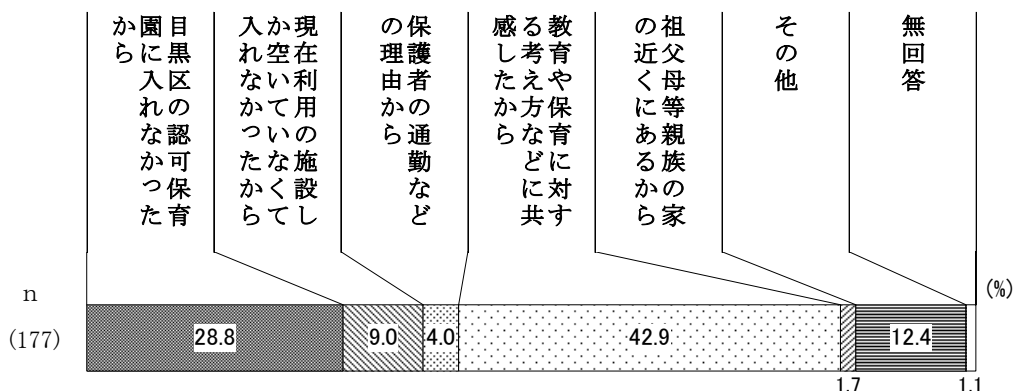


利用している教育・保育施設の所在地は、「目黒区内」が65.1%と「目黒区外」(16.2%)より多くなっている。

(5) 区外施設を利用している理由

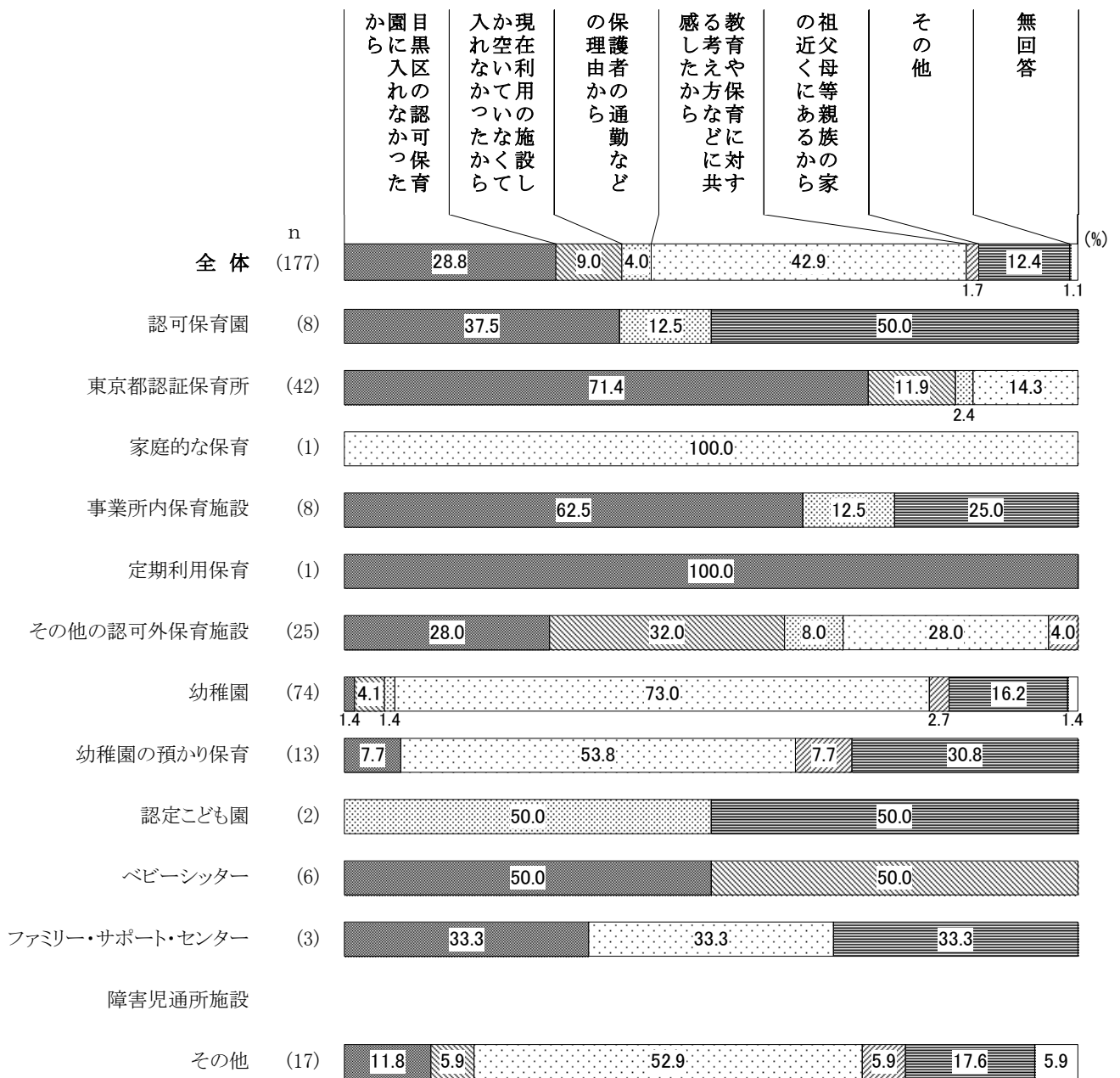
問13-3で「2」を選ばれた方にうかがいます。

問13-3-1 目黒区外の施設を利用している理由として当てはまる番号1つに○をつけてください。



「目黒区外」の施設を利用している理由としては、「教育や保育に対する考え方などに共感したから」が42.9%で最も多く、これに「目黒区の認可保育園に入れなかったから」が28.8%で次いでいる。

〈 定期的に利用している事業別／区外施設を利用している理由 〉

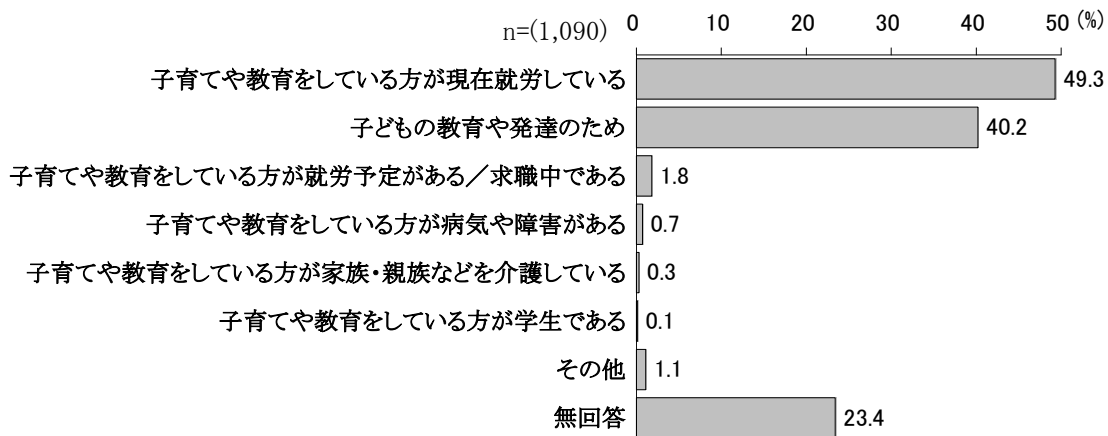


定期的に利用している事業別でみると「目黒区に入れなかったから」は、東京都認証保育所で71.4%と高くなっている。「教育や保育に対する考え方に共感したから」は幼稚園で73.0%と高くなっている。

(6) 平日に定期的にご利用されている主な理由

問13で「1」を選ばれた方にうかがいます。

問13-4 平日に定期的にご利用されている主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

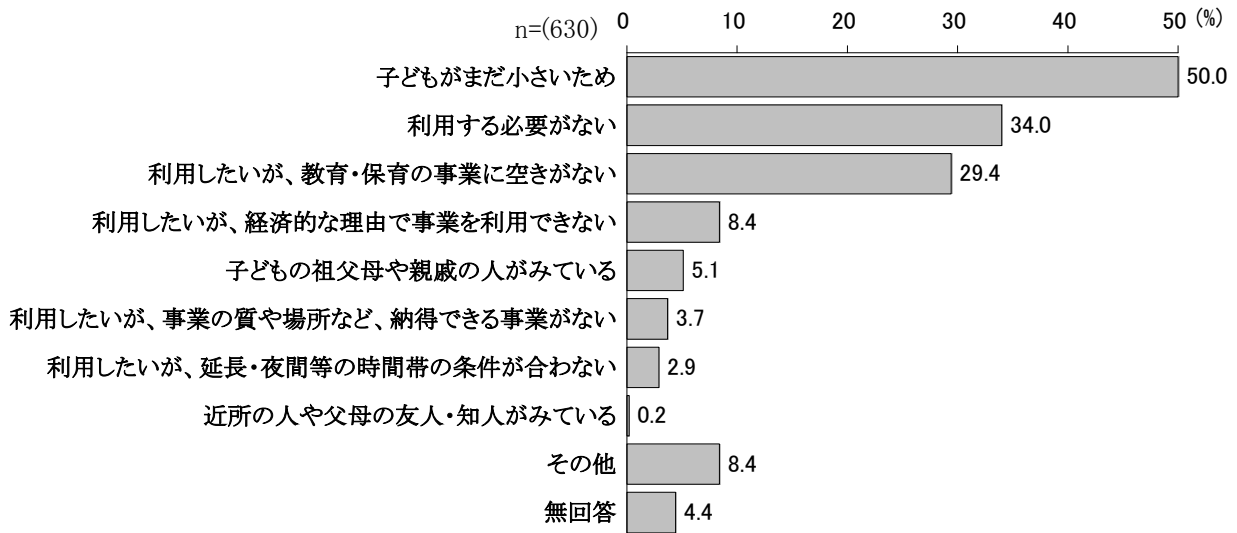


教育・保育施設を、平日、定期的にご利用している理由としては、「子育てや教育をしている方が現在就労しているから」が49.3%で最も多く、これに「子どもの教育や発達のため」が40.2%で次いでいる。

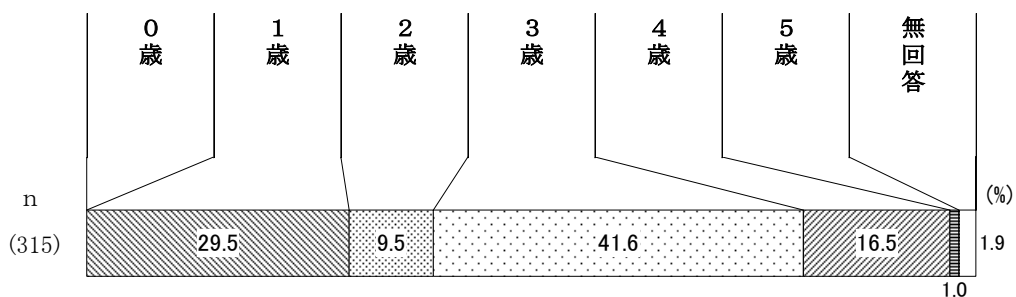
(7) 利用していない理由

問13で「2」を選ばれた方にうかがいます。

問13-5 利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。



〈 利用意向年齢 〉

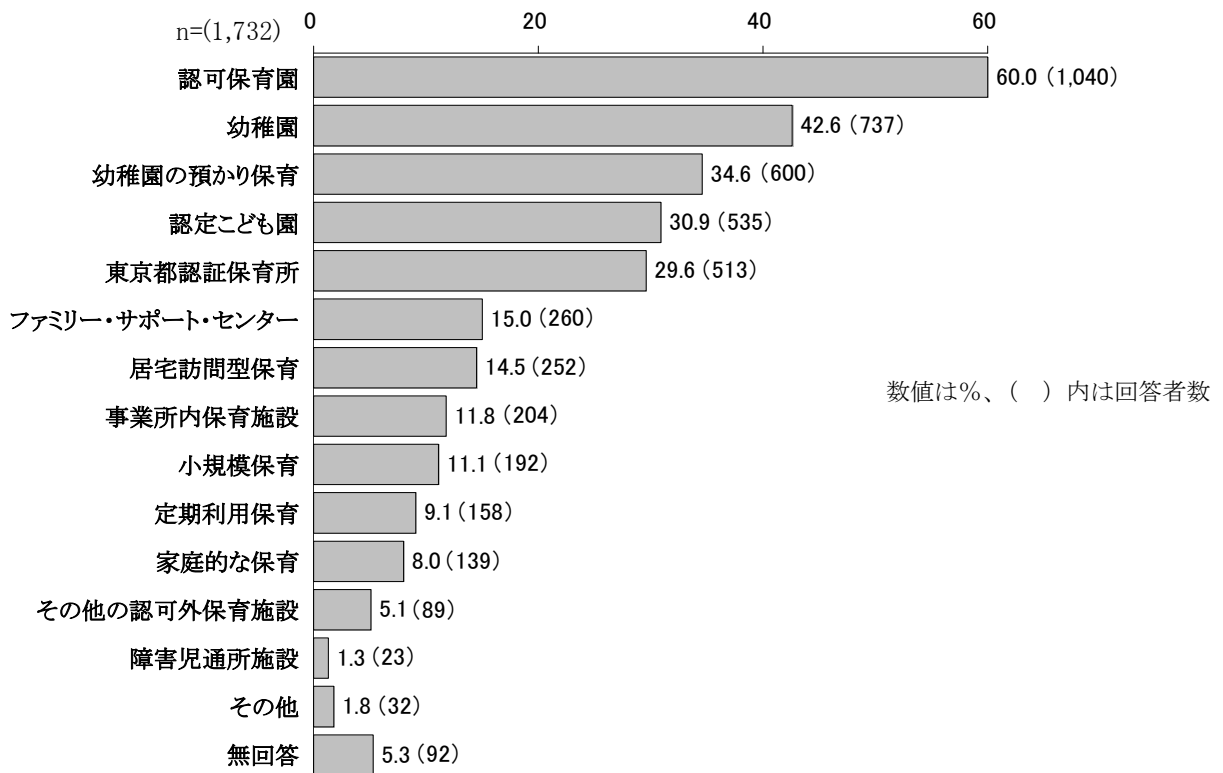


教育・保育施設を、平日、定期的にご利用していない理由としては、「子どもがまだ小さいため」が50.0%で最も多く、以下「利用する必要がない」(34.0%)、「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」(29.4%)の順で続いている。

なお、「子どもがまだ小さいため」とした人に、利用意向年齢を聞いたところ、「3歳」が41.6%で最も多くなっている。

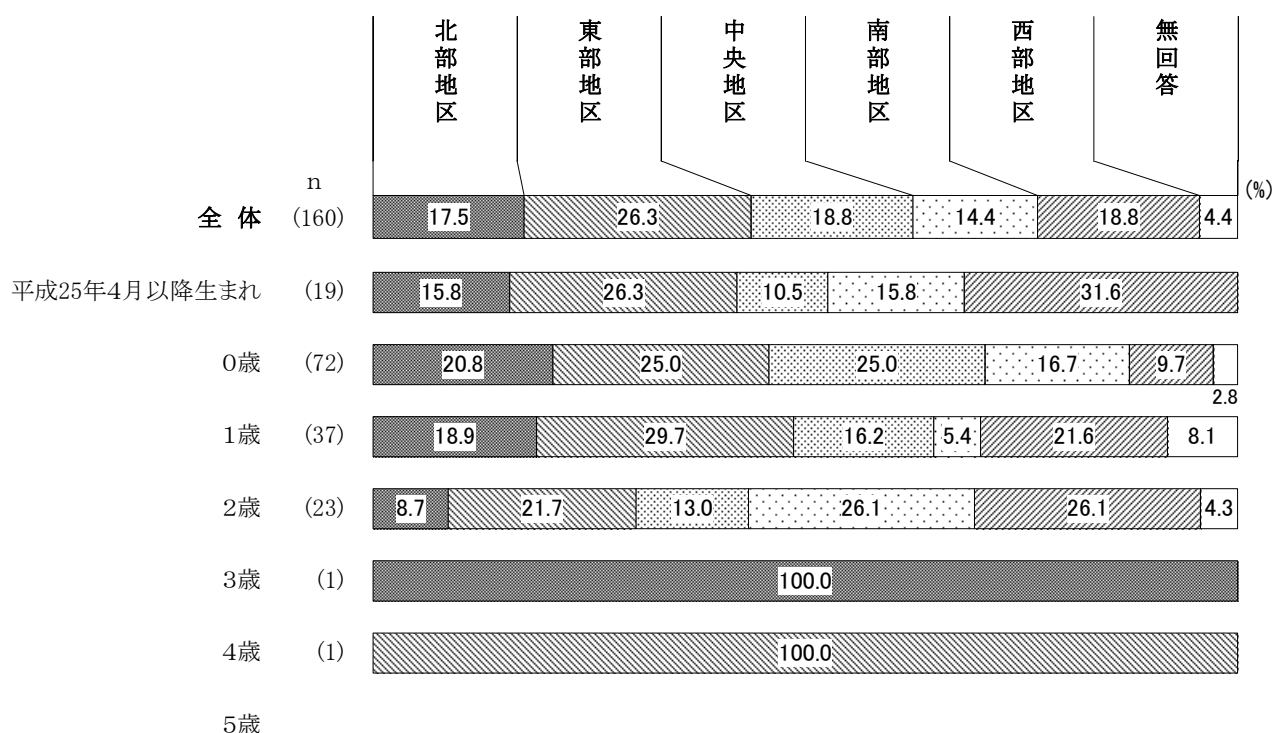
(8) 利用希望事業

問14 現在の利用の状況にかかわらず、宛名のお子さんのために利用したいと希望する事業について当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。詳しくは区のホームページをご覧ください。



利用を希望する事業としては「認可保育園」が60.0%で最も多く、以下「幼稚園」(42.6%)、「幼稚園の預かり保育」(34.6%)の順が続いている。

〈 定期的な教育・保育事業を利用していない理由で「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」、かつ「認可保育園」と回答／宛名の子どもの年齢別／居住地区 〉



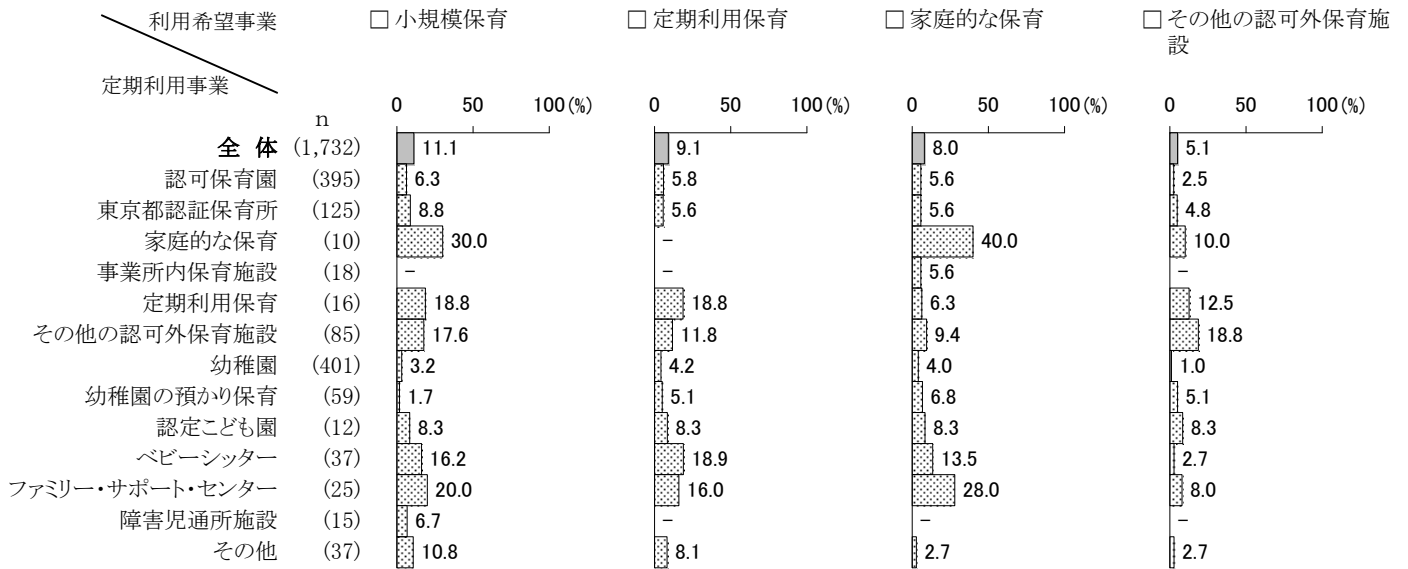
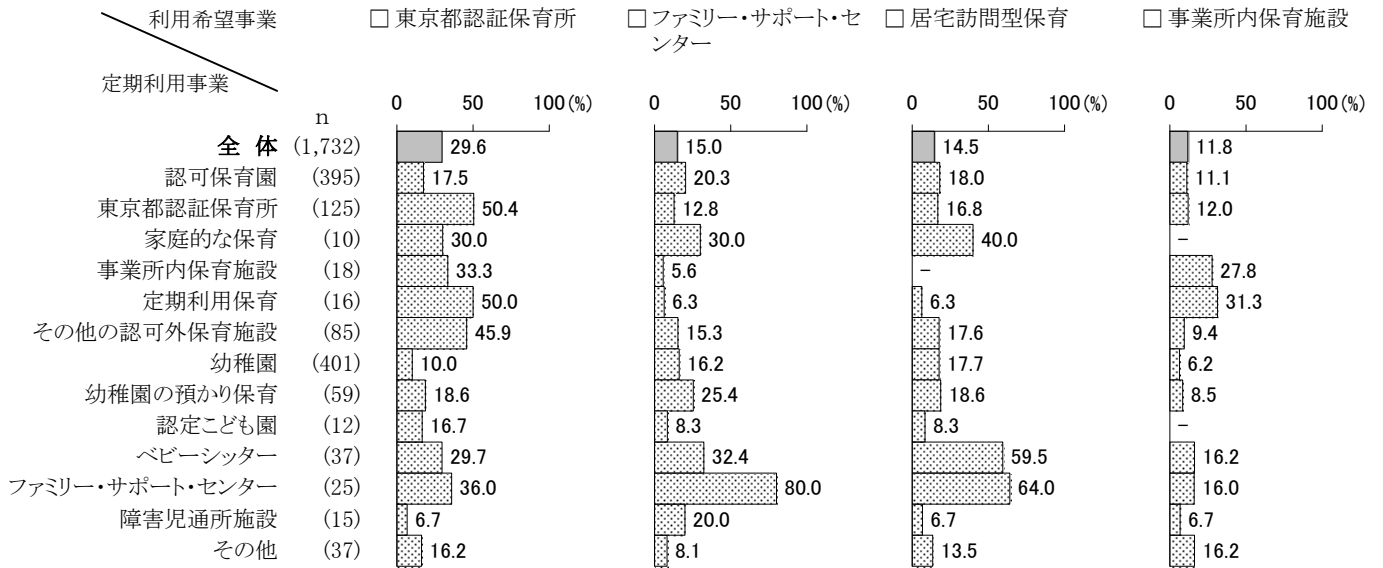
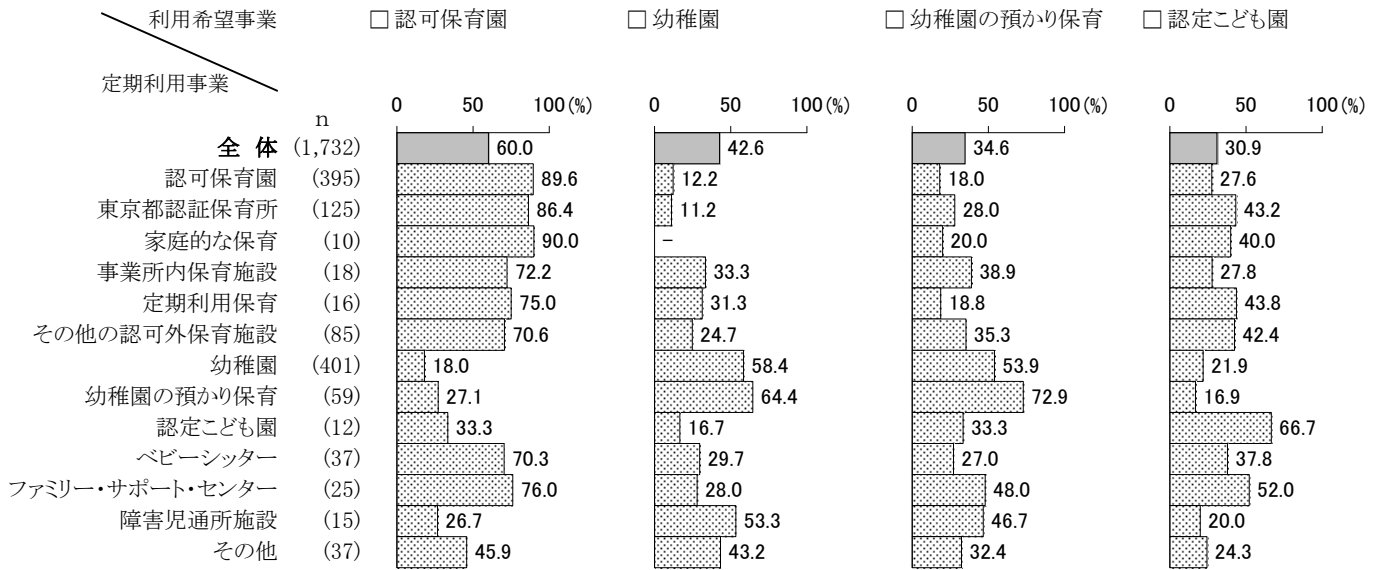
定期的な教育・保育事業を利用していない理由で「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」と回答、かつ「認可保育園」希望者の居住地区を宛名の子どもの年齢別で見ると、平成25年4月以降生まれでは「西部地区」が31.6%、0歳では「東部地区」「中央地区」がともに25.0%、1歳では「東部地区」が29.7%、2歳では「南部地区」が26.1%と高くなっている。

〈 認可保育園希望者の出勤・帰宅時刻 〉

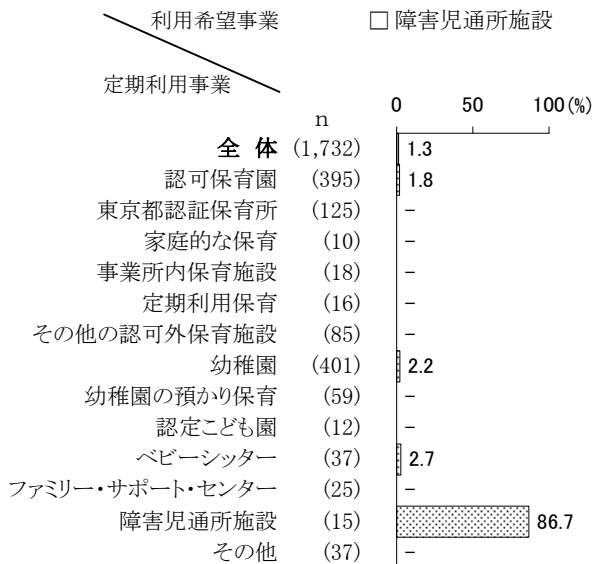
	調査数	出勤時刻 7:15以前	帰宅時刻 18:15~19:15	帰宅時刻 19:15以降	無回答
母親	763	10.1	34.2	23.3	40.1
父親	987	21.0	12.2	65.1	20.5

認可保育園希望者の出勤・帰宅時間別で見ると、母親の帰宅時間は「18時15分～19時15分」が34.2%となっている。父親の帰宅時間は「19時15分以降」が65.1%となっている。

〈 定期的に利用している事業別／利用希望事業 〉

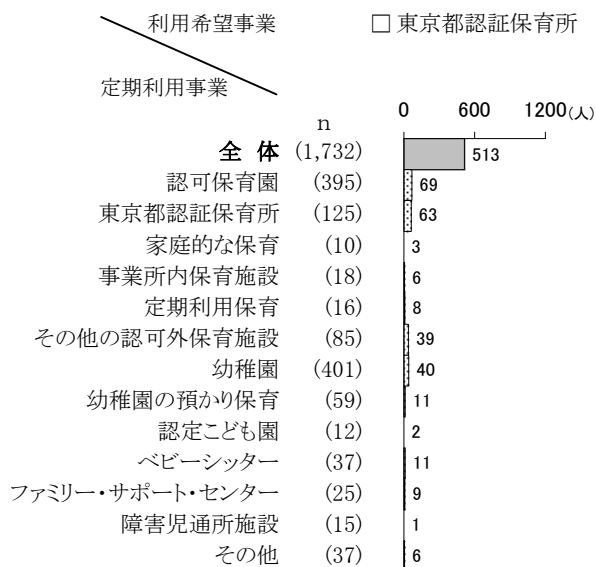
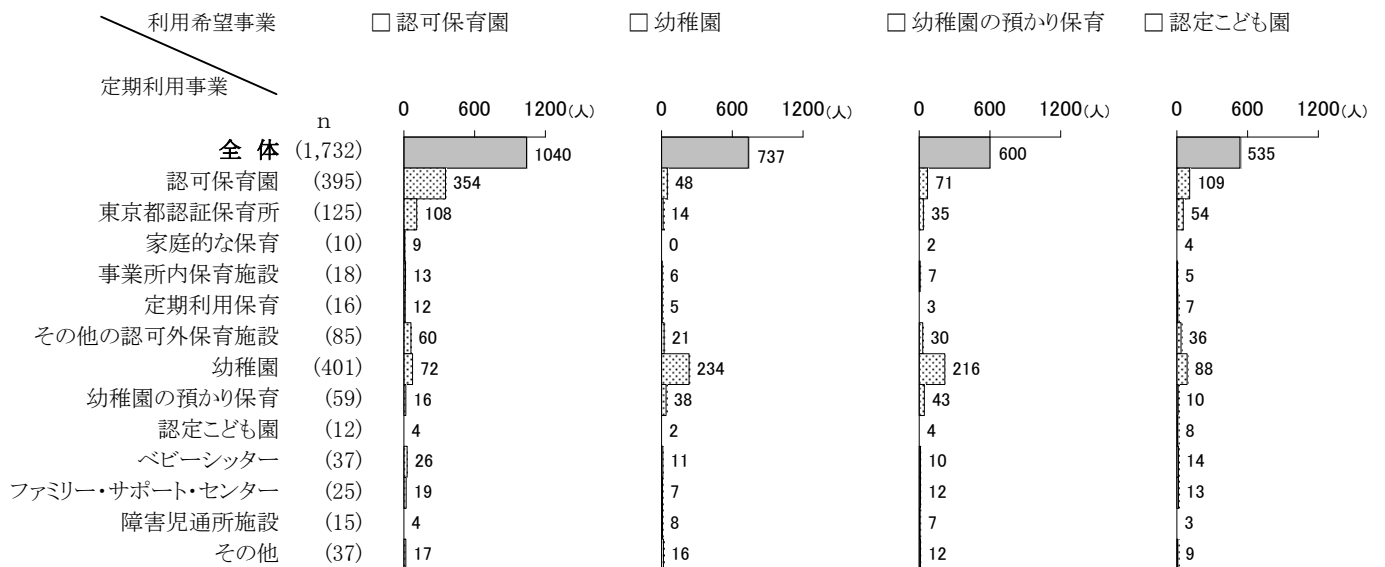






定期的にご利用している事業別で見ると、「認可保育園」では、認可保育園、東京都認証保育所で8割台後半と高くなっている。

〈 定期的にご利用している事業別／利用希望事業の上位5項目の回答者数 〉



〈 利用希望事業：認可保育園、東京都認証保育所、居宅訪問型保育、事業所内保育、小規模保育、定期利用保育、家庭的な保育、その他認可外保育施設回答者における、就労日数「週3日」以上、かつ就労時間「1日4時間」以上の割合 〉

(%)

		調査数	認可保育園	東京都認証保育所	家庭的な保育	事業所内保育施設	定期利用保育	小規模保育	その他の認可外保育施設	居宅訪問型保育
母親	全体	808	86.1	37.4	9.7	15.2	11.6	13.9	7.3	16.1
	「週3日」以上 かつ「1日4時間」以上	732	95.1	41.3	10.7	16.8	12.8	15.3	8.1	17.8
父親	全体	1455	61.4	30.3	8.0	12.2	8.9	11.3	4.9	14.6
	「週3日」以上 かつ「1日4時間」以上	1013	88.2	43.5	11.5	17.6	12.7	16.3	7.0	21.0

認可保育園、東京都認証保育所、居宅訪問型保育、事業所内保育、小規模保育、定期利用保育、家庭的な保育、その他認可外保育施設回答者における、就労日数「週3日」以上、かつ就労時間「1日4時間」以上の割合をみると、母親、父親のいずれも、「認可保育園」が高くなっている。

〈 利用希望事業：認可保育園、東京都認証保育所、居宅訪問型保育、事業所内保育、小規模保育、定期利用保育、家庭的な保育、その他認可外保育施設回答者における、就労日数「週3日」未満、かつ就労時間「1日4時間」未満の割合／母親 〉

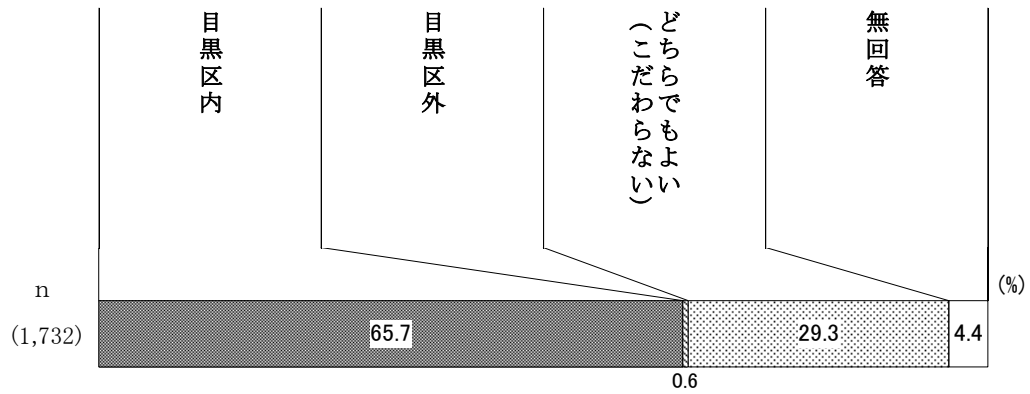
(%)

		調査数	認可保育園	東京都認証保育所	家庭的な保育	事業所内保育施設	定期利用保育	小規模保育	その他の認可外保育施設	居宅訪問型保育
全体		5	80.0	40.0	—	—	20.0	20.0	—	20.0
「週3日」未満 かつ「1日4時間」未満		4	100.0	50.0	—	—	25.0	25.0	—	25.0

認可保育園、東京都認証保育所、居宅訪問型保育、事業所内保育、小規模保育、定期利用保育、家庭的な保育、その他認可外保育施設回答者における、就労日数「週3日」未満、かつ就労時間「1日4時間」未満の割合をみると、「認可保育園」では、母親のすべて（4人）が含まれている。

(9) 教育・保育事業を利用したい場所

問15 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。



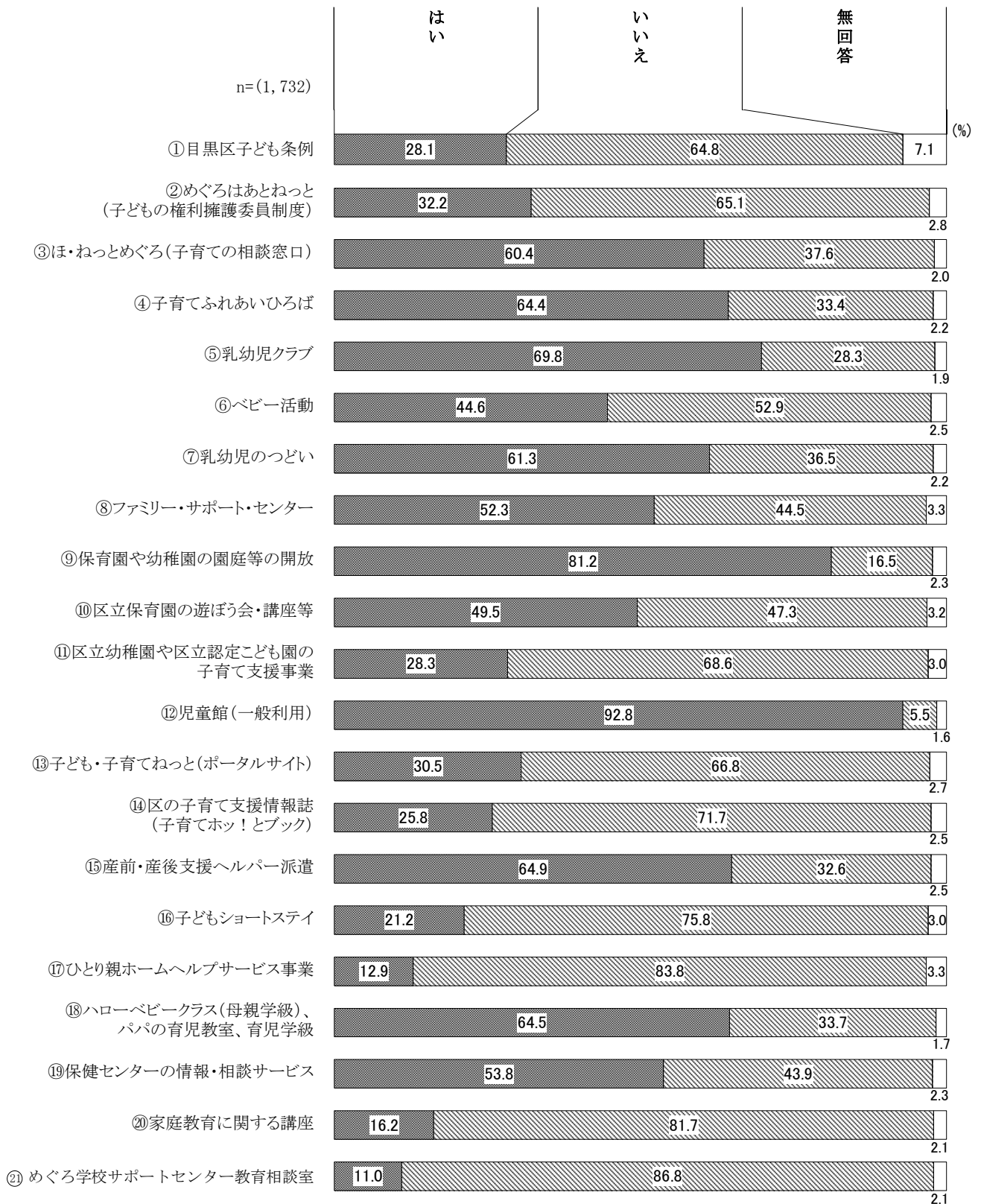
教育・保育事業を利用したい場所としては、「目黒区内」が65.7%と、「目黒区外」(0.6%)より多くなっている。一方、「どちらでもよい(こだわらない)」が29.3%を占めている。

## 5. 地域の子育て支援事業の利用状況

### (1) サービス等の認知状況・利用経験・利用意向

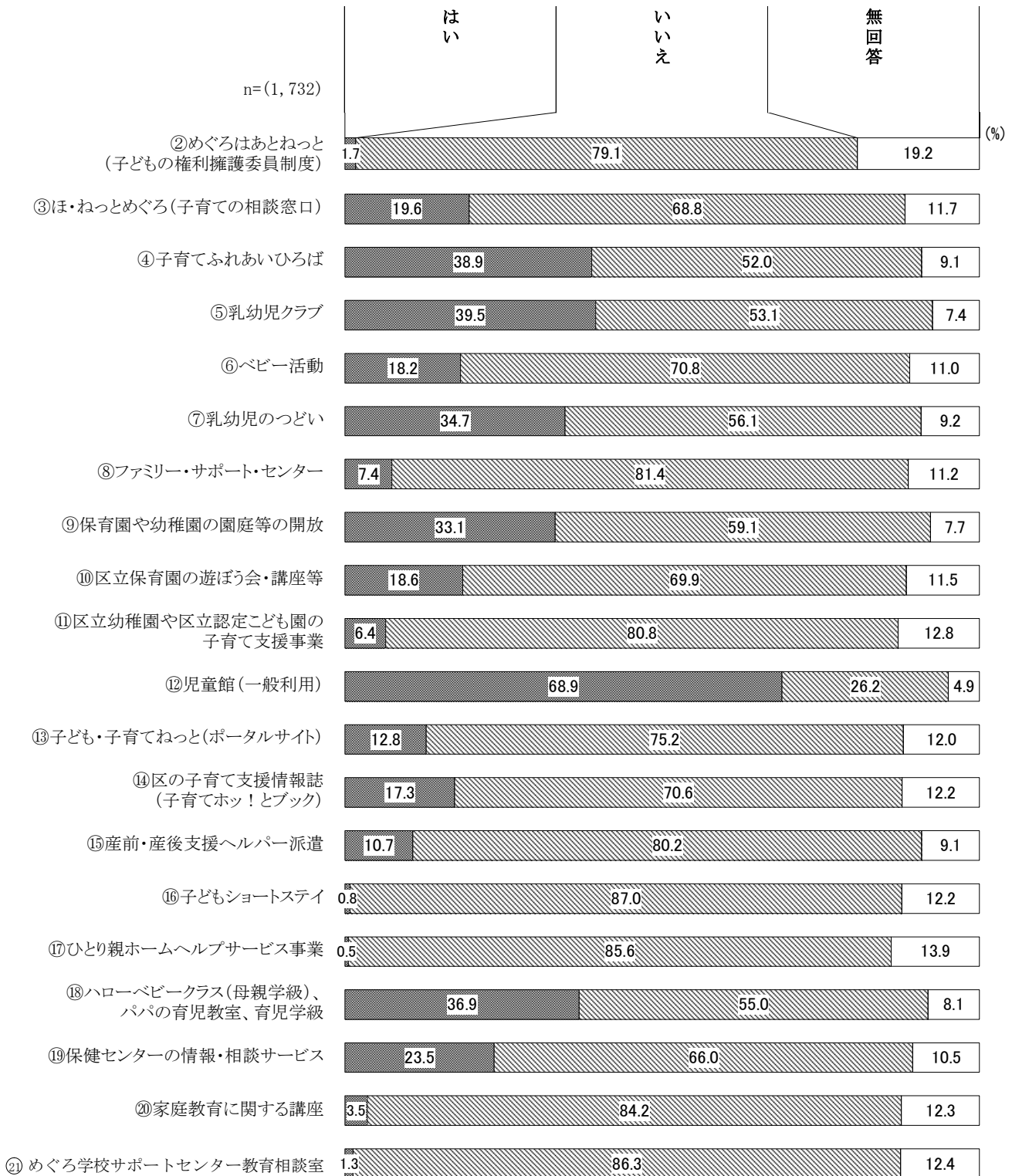
問16 下記のサービス等について知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いませんか。サービス等ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

#### 〈 A 認知状況 〉



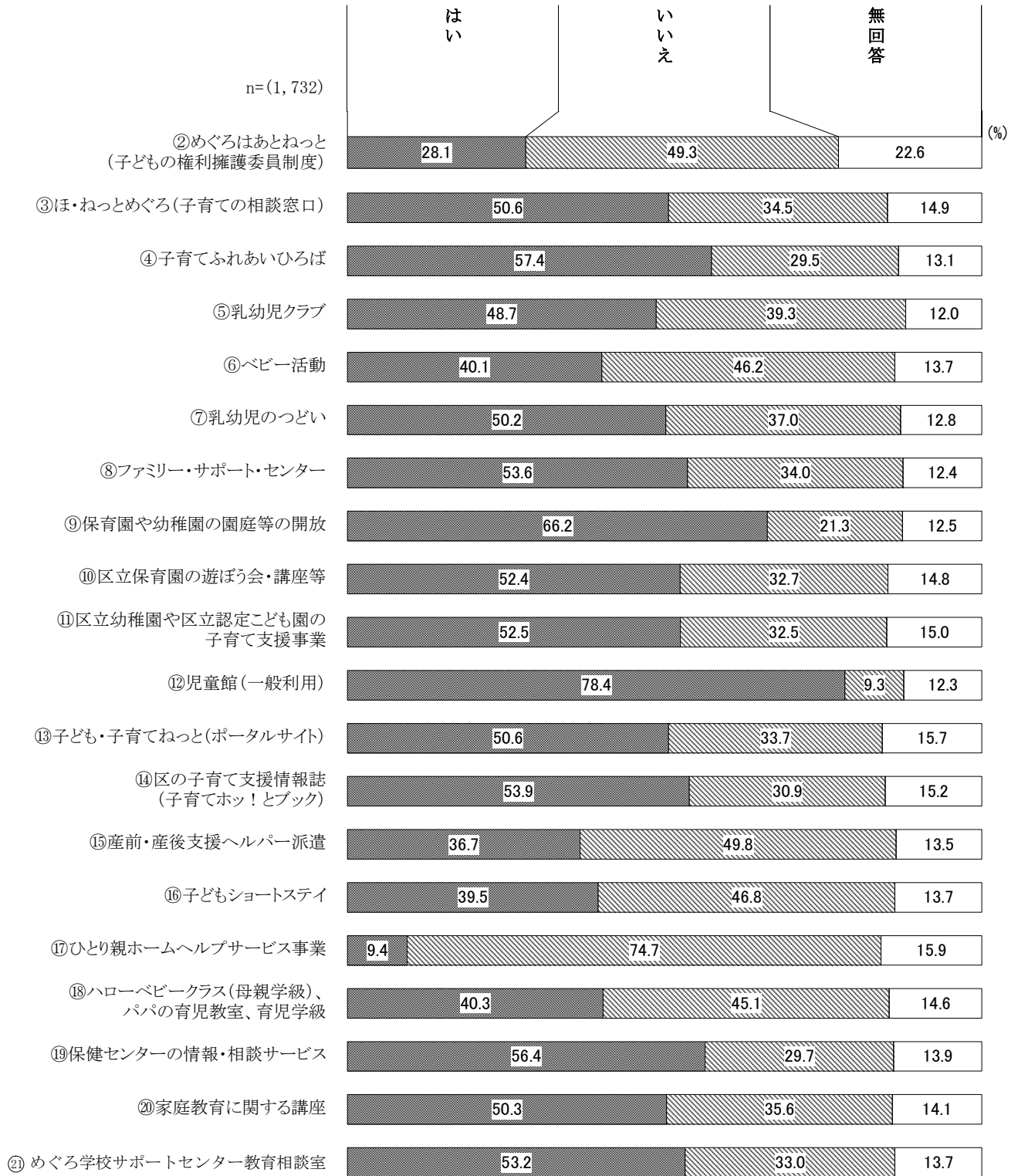
子育て支援事業の認知状況を「はい」の多い順にみると、〈児童館（一般利用）〉が92.8%で最も多く、以下〈保育園や幼稚園の園庭等の開放〉（81.2%）、〈乳幼児クラブ〉（69.8%）の順で続いている。

〈 B 利用経験 〉



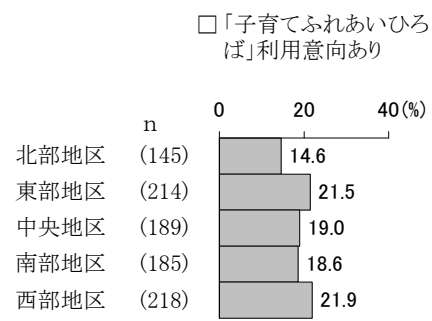
利用経験を「はい」の多い順にみると、〈児童館（一般利用）〉が68.9%で最も多く、以下〈乳幼児クラブ〉（39.5%）、〈子育てふれあいひろば〉（38.9%）の順で続いている。

〈 C 利用意向 〉



利用意向を「はい」の多い順にみると、〈児童館（一般利用）〉が78.4%で最も多く、以下〈保育園や幼稚園の園庭の開放〉(66.2%)、〈子育てふれあいひろば〉(57.4%)の順が続いている。

〈 地区別／「子育てふれあいひろば」利用意向あり 〉

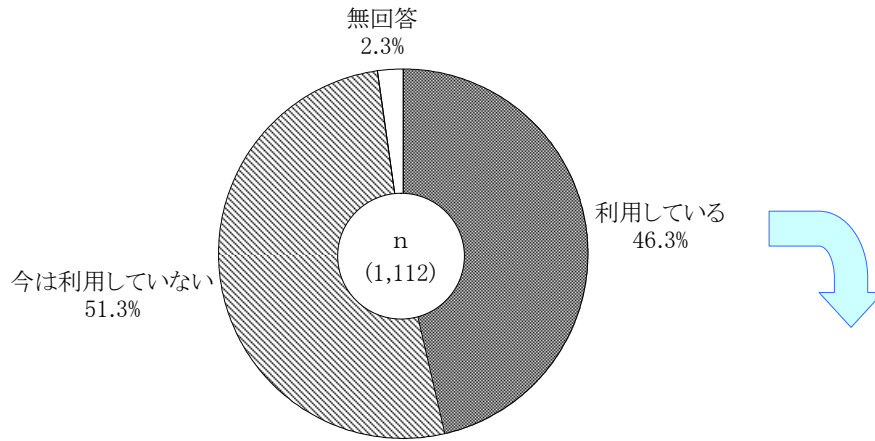


地区別で「子育てふれあいひろば」の利用意向ありをみると、北部地区では14.6%と、他の地区よりやや低くなっている。

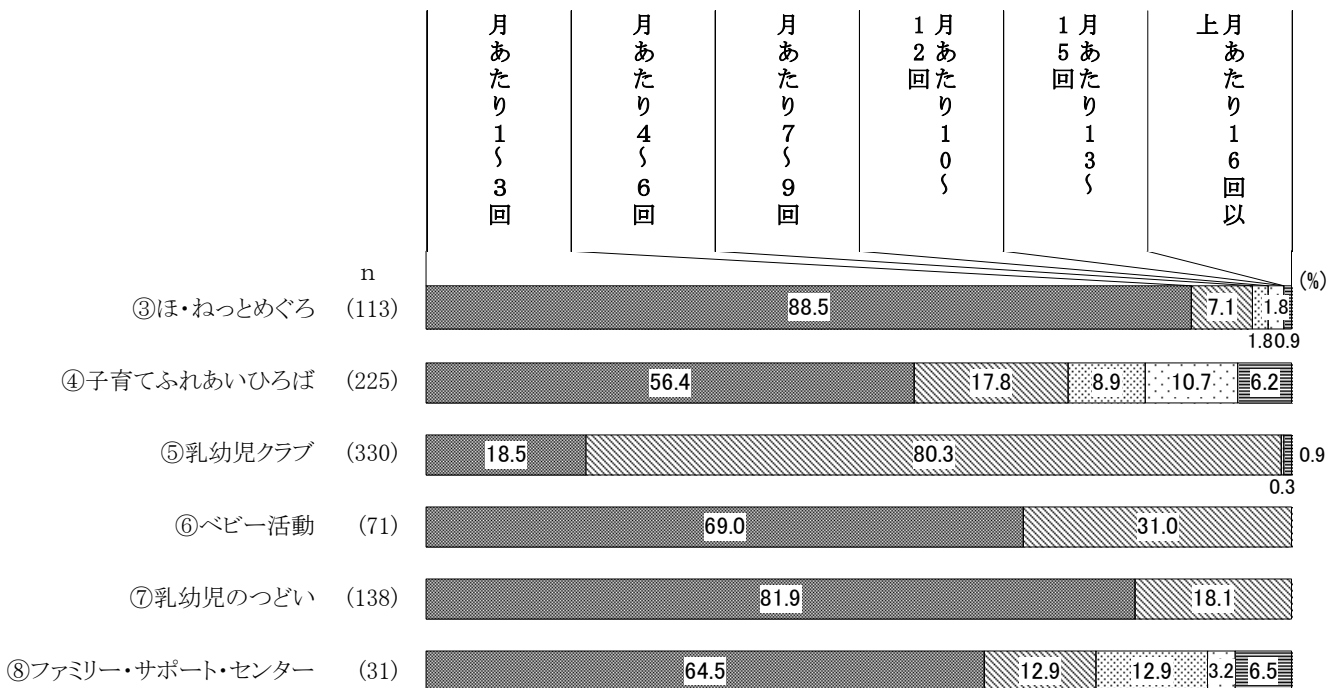
(2) 主要な地域子育て事業の現在の利用状況

問16で主要な地域の子育て支援事業である「③」から「⑧」までのサービスについて「B. これまでに利用したことがある」の「1. はい」に○をつけた方にうかがいます。

問17 現在は利用していますか。当てはまる番号に○をつけ、利用している場合は週もしくは月の利用回数を口内に数字でご記入ください。



〈 利用回数 〉



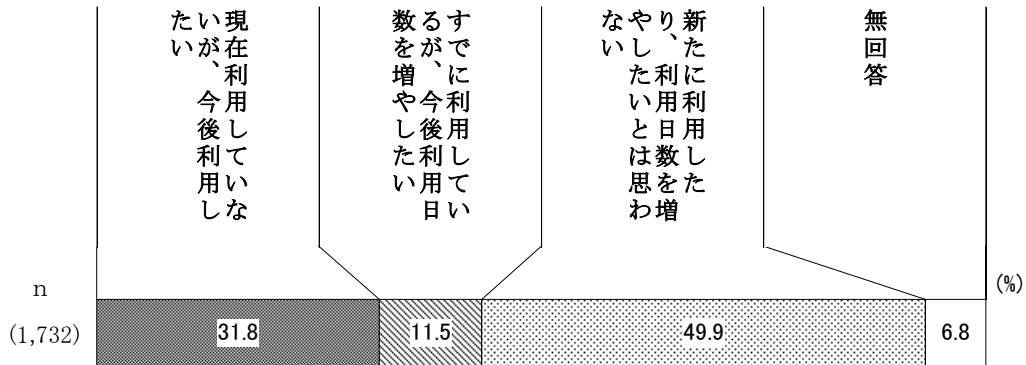
主要な地域の子育て支援事業を「利用している」は46.3%、「今は利用していない」は51.3%となっている。

〈乳幼児クラブ〉は「月あたり4〜6回」が最も多くなっているが、それ以外の事業では、「月あたり1〜3回」が最も多くなっている。



(3) 主要な地域子育て事業の利用意向

問18 問16の③から⑧のような地域の子育て支援事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

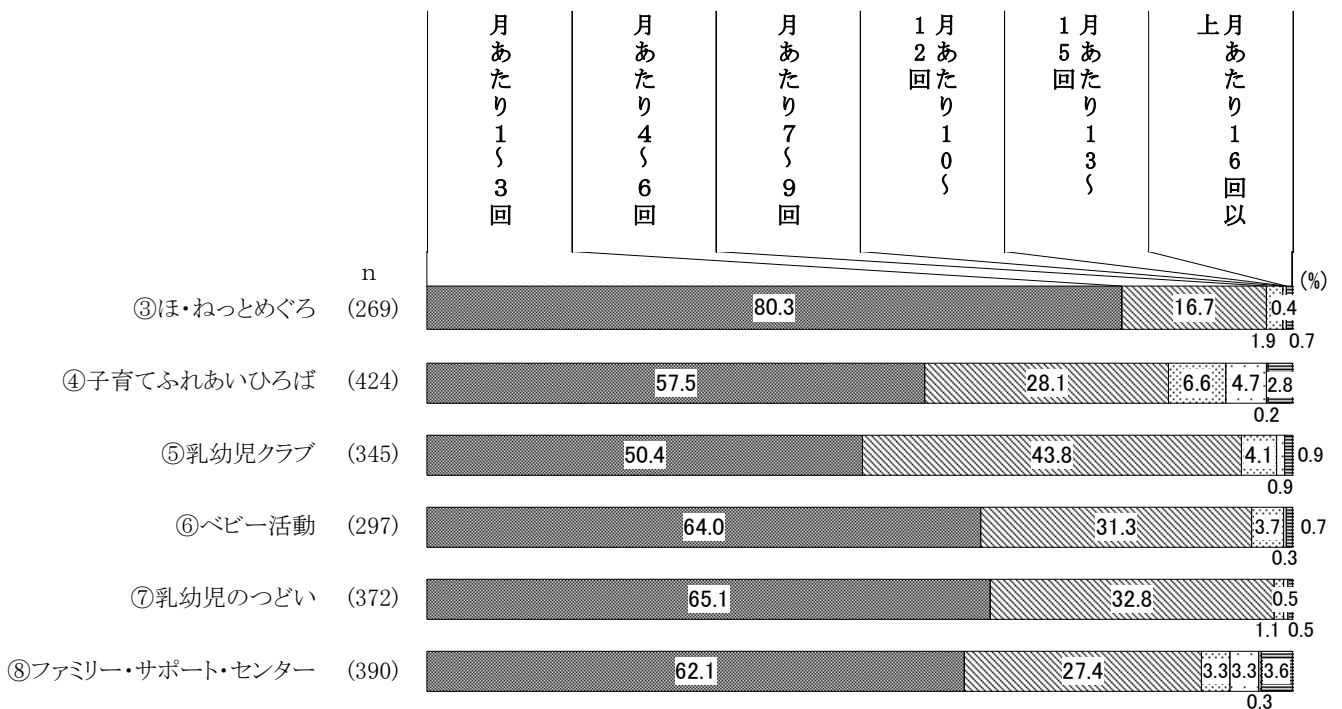


地域の子育て支援事業を「現在利用していないが、今後利用したい」は31.8%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」は11.5%となっている。

(4) 希望する利用回数

問18で「1」または「2」を選ばれた方にうかがいます。

問18-1 希望するおおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

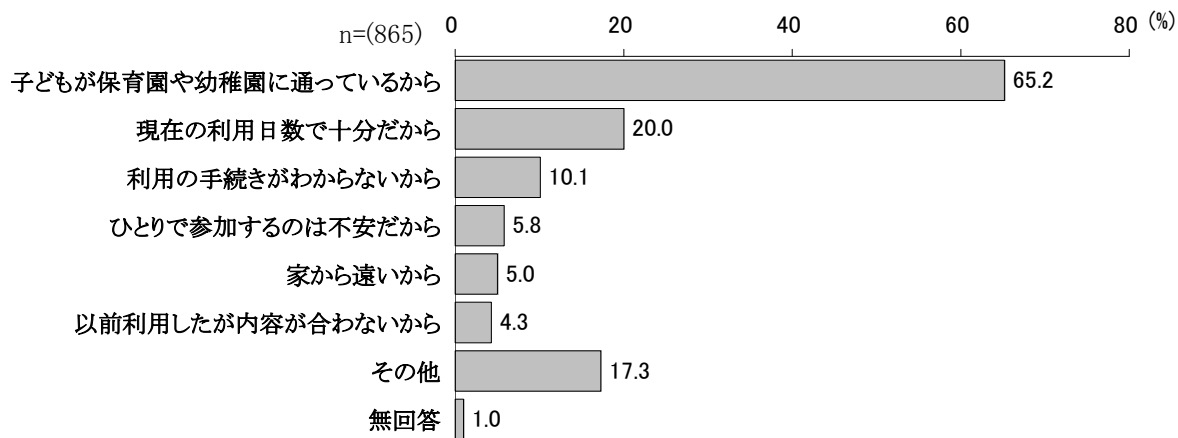


主要な地域の子育て支援事業について、「現在利用していないが、今後利用したい」「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」という人に希望するおおよその利用回数（頻度）を聞いたところ、すべての事業において「月あたり1〜3回」が最も多くなっている。

(5) 新たに利用したり、利用日数を増やしたいと思わない理由

問18で「3」を選ばれた方にうかがいます。

問18-2 その理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



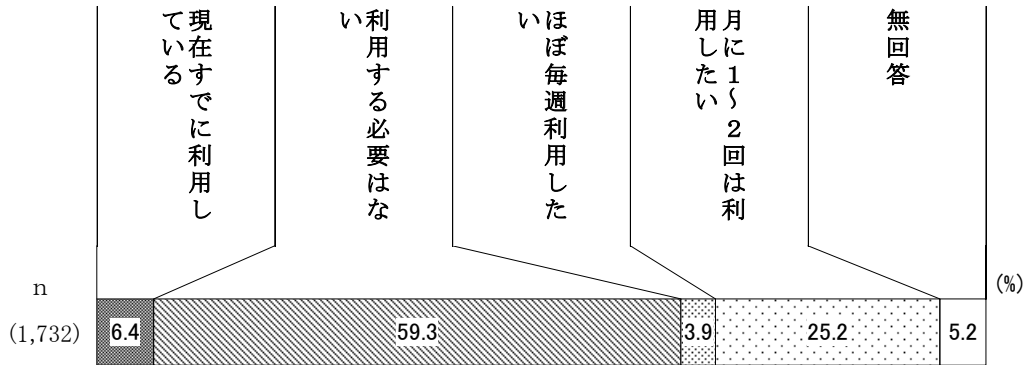
地域の子育て支援事業について「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」と回答した人に、その理由を聞いたところ、「子どもが保育園や幼稚園に通っているから」が65.2%で最も多く、これに「現在の利用日数で十分だから」が20.0%で次いでいる。

## 6. 土曜・休日・長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望

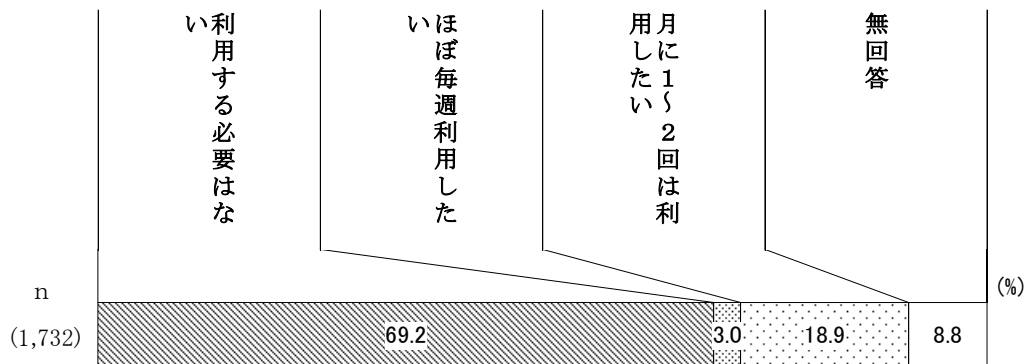
### (1) 定期的な教育・保育事業の利用状況・意向

問19 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。時間は、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

#### 〈 土曜日 〉

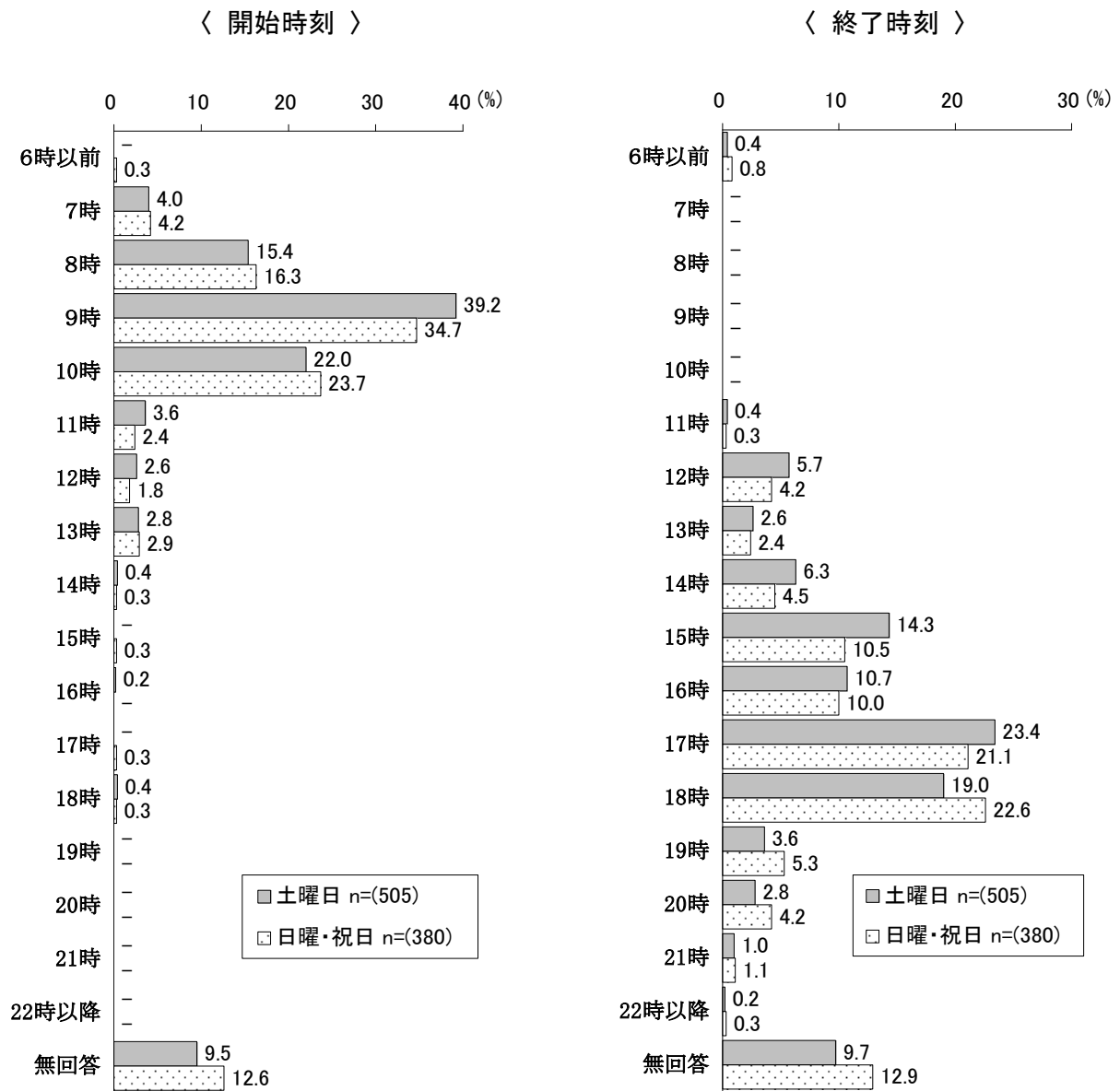


#### 〈 日曜・祝日 〉



定期的な教育・保育事業の利用状況・意向をみると、土曜日については、「現在すでに利用している」は6.4%である。一方、「月に1～2回は利用したい」は25.2%、「ほぼ毎週利用したい」は3.9%となっている。

日曜・祝日については、「月に1～2回は利用したい」は18.9%、「ほぼ毎週利用したい」は3.0%となっている。一方、「利用する必要はない」が69.2%を占めている。



土曜日の希望利用開始時間は「9時」が39.2%で最も多く、希望利用終了時間は「17時」が23.4%で最も多くなっている。

日曜・祝日の希望利用開始時間は「9時」が34.7%で最も多く、希望利用終了時間は「18時」(22.6%)、「17時」(21.1%)が多くなっている。

〈 「日曜日にほぼ毎週利用したい」、かつ利用希望事業（問14）で「認可保育園」と回答／宛名の子どもの年齢別／居住地区 〉

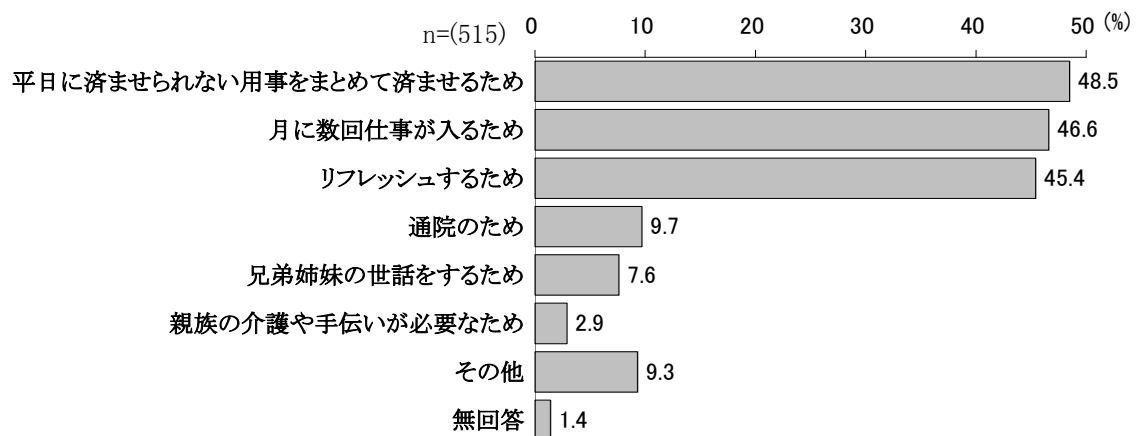
(人)

	調査数	北部地区	東部地区	中央地区	南部地区	西部地区	無回答
全 体	36	3	7	6	6	11	3
平成25年4月以降生まれ	6	2	1	1	1	1	—
0歳	8	—	1	1	3	3	—
1歳	6	—	1	2	1	2	—
2歳	6	1	2	—	—	3	—
3歳	2	—	1	—	—	—	1
4歳	1	—	—	—	—	—	1
5歳	3	—	—	1	1	—	1

## (2) 月に1～2回は利用したい理由

問19(1)で「4」もしくは(2)で「3」を選ばれた方にうかがいます。

問19-1 毎週ではなく、月に1～2回利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

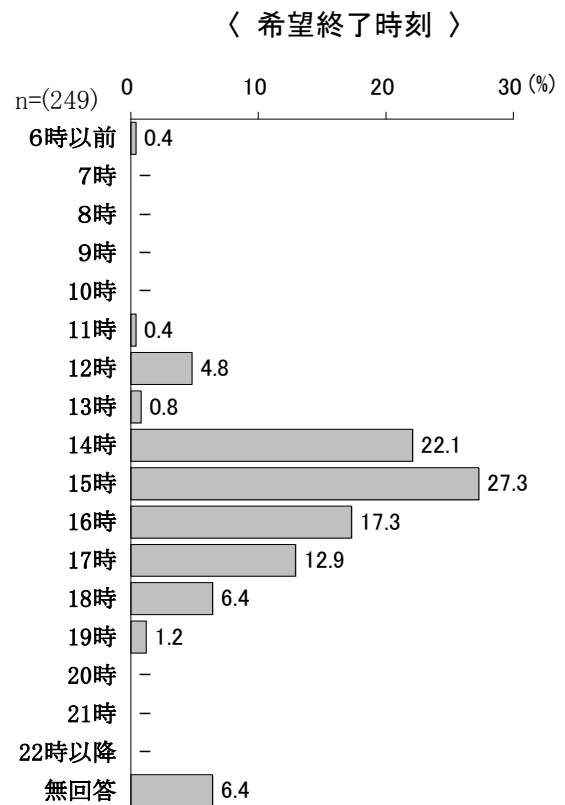
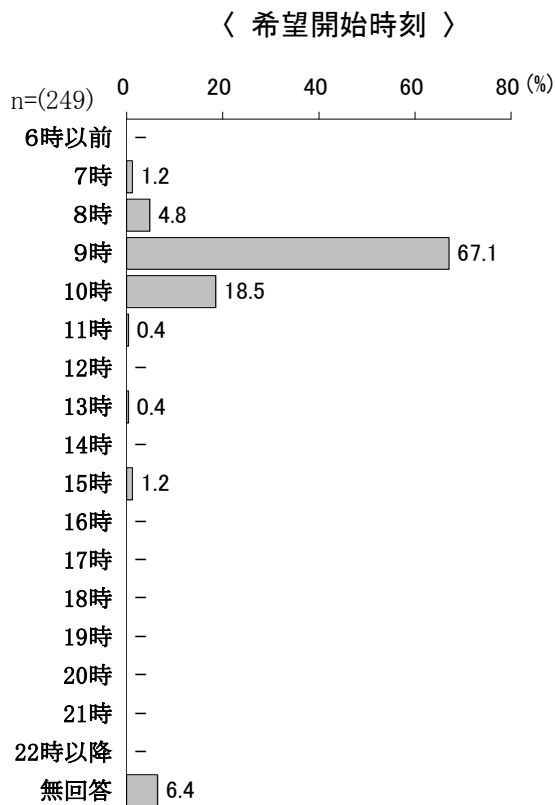
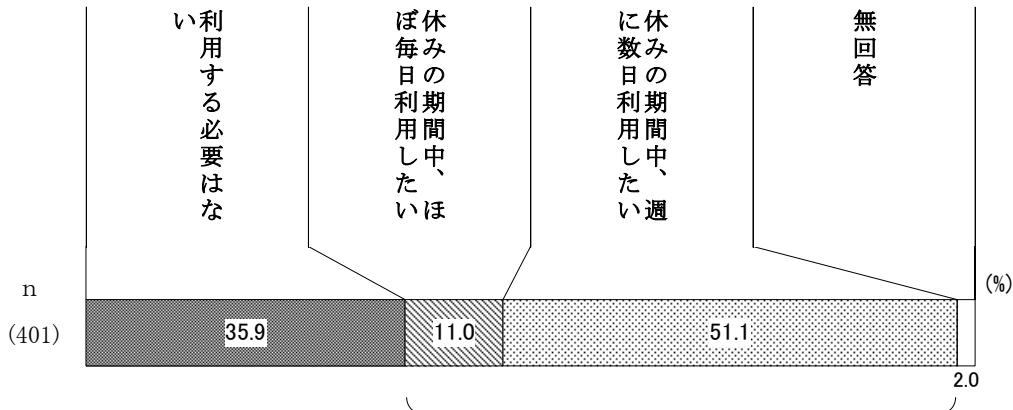


土曜日と日曜・祝日に定期的な教育・保育事業を「月に1～2回は利用したい」という人に、その理由を聞いたところ、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」(48.5%)、「月に数回仕事が入るため」(46.6%)、「リフレッシュするため」(45.4%)がいずれも、4割を超えて、特に多くなっている。

(3) 長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用意向

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問20 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。



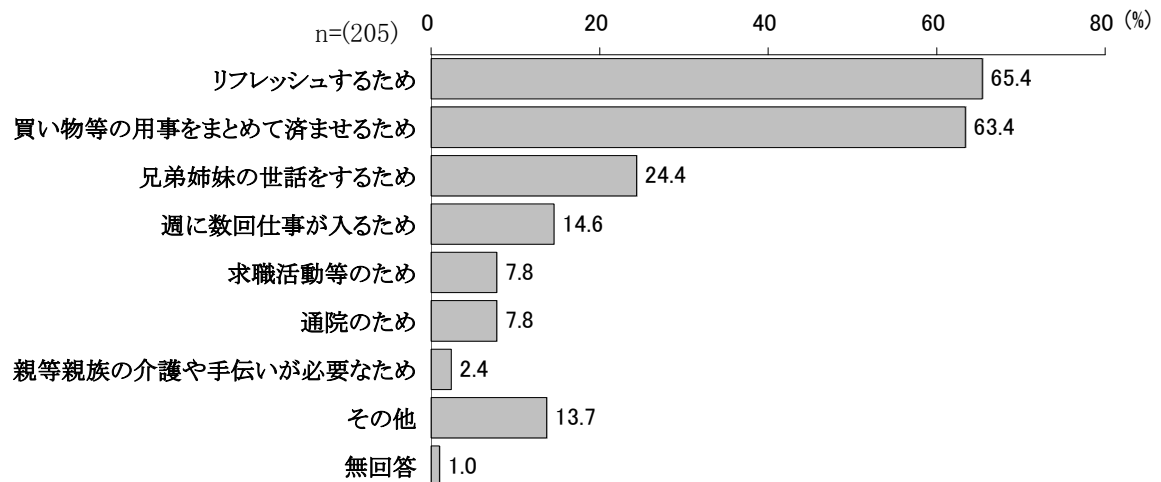
幼稚園利用者について、長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用意向をみると、「休みの期間中、週に数日利用したい」が51.1%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が11.0%となっている。一方、「利用する必要はない」は35.9%となっている。

希望する利用開始時間は「9時」が67.1%で最も多く、希望する利用終了時間は「15時」が27.3%で最も多くなっている。

## (4) 週に数日利用したい理由

問20で「3」を選ばれた方にうかがいます。

問20-1 毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



長期の休暇期間中の教育・保育事業を「休みの期間中、週に数日利用したい」という人に、その理由を聞いたところ、「リフレッシュするため」(65.4%)、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」(63.4%)が、いずれも6割を超えて、特に多くなっている。